



令和新時代へ

山口県議会議長 柳居俊学

県政報告

後和

柳居俊学事務所
〒742-2921 山口県大島郡周防大島町西方
TEL. (0820) 78-1235
FAX. (0820) 78-2118

この選挙により四十七人の議員による、新たな県議会活動がスタートしました。令和新時代初の五月臨時議会で、歴史と伝統のある山口県議会の第六十四選挙では、皆様に熱いご支援をいただき無投票当選をさせていただきました。心より厚く御礼を申し上げます。

昨年四月に行われた山口県議会議員選挙では、皆様にはお健やかにお過ごしのことと存じます。

この選挙により四十七人の議員による、新たな県議会活動がスタートしました。令和新時代初の五月臨時議会で、歴史と伝統のある山口県議会の第六十四選挙では、皆様に熱いご支援をいただき無投票当選をさせていただきました。心より厚く御礼を申し上げます。

代議長に御選任をいただき、引き続き議長の重責を担うことになりました。その職責の重さを改めて痛感しています。これからも多くの課題に真正面から取り組み、眞の地方分権社会の実現と地方自治の発展に、全力で取り組んで参る覚悟です。

國政では、昨年九月に「安定と挑戦」を掲げる第四次安倍第二次改造内閣が発足し、十一月には、安倍総理の通算在職日数が憲政史上最長となりました。安倍総理には、経済再生や地方創生をはじめとした諸施策、憲法を巡る論議の活発化、我が国の平和と繁栄を守る骨太の政策、さらに当面する新型コロナウイルスの対策を果敢に遂行していただきたいと思います。

やまとぐち維新プラン

県政では村岡県知事のもと、「やまとぐち維新プラン」に基づき、本県の最重要課題である人口減少問題の克服に向け、「産業維新」「大交流維新」「生活維新」の「三つの維新」に果敢に挑戦するとともに、本年度末を目指す第二期「山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、地方創生のさらなる推進に取り組まれているところです。

県議会におきましても、地方創生が新たなステージを迎えようとしている今、本県の活力をさらに高め、県民の皆様の未来への希望や期待に応えることが出来るよう、「山口県の新たな活力創出推進特別委員会」を設置して調査研究を進めるとともに、時代に即した議会改革の取り組みを推進するため、「議会改革検討協議会」を改めて立ち上げ、検討を行つているところです。

県議会が県民の皆様にとってより身近な存在となるよう、政策立案能力の向上

や提言機能の充実、さらなる透明性の向上など「開かれた県議会」に向けて、一層の取り組みを進めて参ります。

新型コロナウイルス対策

本県では、下関市で初めて感染者が確認されました。現時点(3月11日)において県内の感染者が蔓延しているわけではありませんが、先日、世界保健機関(WHO)が世界的な流行を意味する「パンデミック」の状態と認定しました。

県議会といたしましても県民の皆様の安全・安心を第一とし、関係の皆様と連携してさらなる感染防止、不安の解消に全力をあげて参ります。

大島創生

わが周防大島では、昨年七月に大島大橋の歩道に設置された仮設送水管の撤退作業が完了し、同日夜間の車道片側交互通行の規制が解除されるなど、大島大橋復旧にかかるすべての通行規制が解除となりました。併せて周防大島高校を支援する取り組みも実施されるようになり、これらが楽しみです。

安下庄地区バイパス工事などの道路整備、佐連アワサンゴトンネル工事、久賀・大島地区及び東和三ヶ浦地区の下水道事業、浮島の海底送水管布設工事開始など、基盤整備も確実に進んでいます。

また、小松開作地区に若者定住促進のための町営住宅も完成し、道の駅もリニューアルされました。白木半島地区元気生活圏づくり推進事業も進んでいます。

令和新時代も、多くの課題が山積しています。この課題解決に向けて、皆様と共にチャレンジを続けて参りたいと思います。これからも、どうぞよろしくお願い申

山口県議会議員選挙



●3/29 当選勝利祈願



●3/29 出陣式



●3/29 当選報告会

平成31年3月29日告示の山口県議会議員周防大島町選挙区において、卓越した見識政治手腕を発揮される柳居俊学県議は無投票当選され、8期連続当選を果たしました。



●3/2 総決起大会



●7/4 北村経夫先生 出陣式



●7/5 林芳正先生 街頭演説



●6/11 第64代県議会議長就任報告会 及び林芳正・北村経夫総決起大会



●7/21 北村先生 当選報告



●7/21 林先生 当選報告

令和元年七月二十一日執行の第一回参院選挙は同日に即日開票されました。山口選挙区では自民党公認・公明党推薦の現職、林芳正さんが五選を果たされました。また、全国比例では同じく現職の北村経夫さんが当選されました。

参議院議員選挙



2019年 柳居俊学 県政活動報告

柳居俊学県議会議員の1年間の主な県政活動をまとめました。2019年も多用な価値観を受け入れ、卓越した見識政治手腕を発揮されました。



JJA山口県設立記念祝賀会





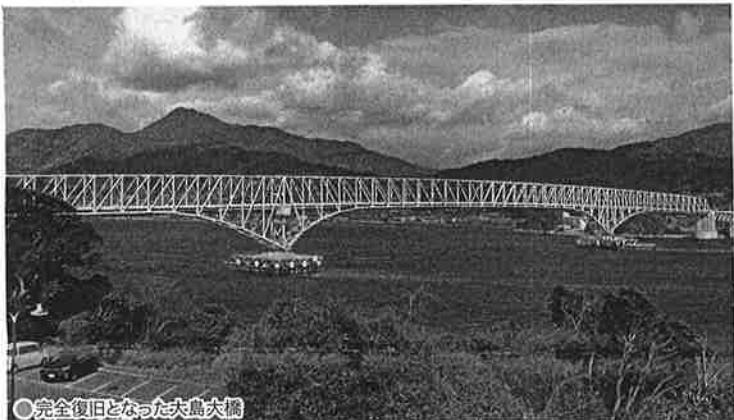
令和元年度 周防大島町のできごと

令和元年七月二十二日未明に起きた大型貨物船の大島大橋衝突事故により、島民は約一ヶ月半の全島断水を余儀なくされ、大橋通行にも多大な支障をきたしました。関係機関の懸命な努力により、同年十二月一日に町全域での断水は解消され、大橋通行規制もその後徐々に解消されていきました。

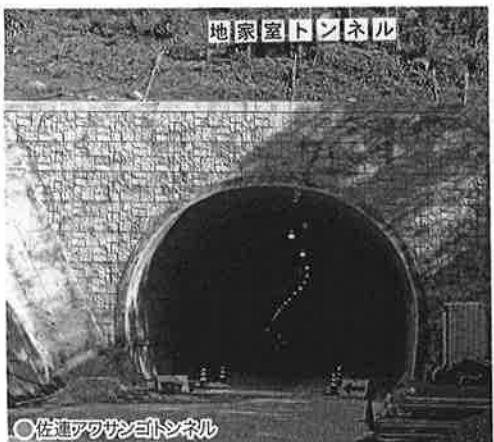
この間山口県には「周防大島復興支援パッケージ」などで、心強い応援をいただきました。また、落ち込んでしまった観光産業を回復するため、観光協会では「がんばつちよるけーと周防大島」をスローガンに各種のイベントリレーを行い、周防大島の元気あふれるがんばりと誘客を内外に大きくアピールしました。

令和元年七月二十二日には、歩道に設置された仮設送水管の撤去作業が完了し、同日夜間の車道片側交互通行の規制が解除。歩道の自転車通行規制も解除されるなど、大島大橋復旧にかかるすべての通行規制が解除となりました。

また令和元年七月二十九日をもって、大橋大型貨物船衝突事故のすべての復旧工事が完了しました。



○完全復旧となった大島大橋



○佐連アワサンゴトンネル

大島大橋完全復旧なる

平成三十年十月二十二日未明に起きた大型貨物船の大島大橋衝突事故により、島民は約一ヶ月半の全島断水を余儀なくされ、大橋通行にも多大な支障をきたしました。関係機関の懸命な努力により、同年十二月一日に町全域での断水は解消され、大橋通行規制もその後徐々に解消されていきました。

この間山口県には「周防大島復興支援パッケージ」などで、心強い応援をいただきました。また、落ち込んでしまった観光産業を回復するため、観光協会では「がんばつちよるけーと周防大島」をスローガンに各種のイベントリレーを行い、周防大島の元気あふれるがんばりと誘客を内外に大きくアピールしました。

令和元年七月二十二日には、歩道に設置された仮設送水管の撤去作業が完了し、同日夜間の車道片側交互通行の規制が解除。歩道の自転車通行規制も解除されるなど、大島大橋復旧にかかるすべての通行規制が解除となりました。

また令和元年七月二十九日をもって、大橋大型貨物船衝突事故のすべての復旧工事が完了しました。



○五階建の新校舎

周防大島高校（安下庄校舎）—新校舎などを整備—

周防大島高校の安下庄校舎で行われていた、のり面工事や校舎新築及び改修工事等の整備が完了しました。平成二十六年よりのり面の防災・補強工事が行われ、その後新校舎建設や一般生徒寮建設が着手されました。

新校舎は五階建てで、エレベーターを完備。一般生徒寮は橋総合センター近くに建設され、個室で学習室、談話室・食堂・浴室・洗濯室・シャワー室などが完備されています。また久賀校舎の近くには、野球部専用寮が整備されました。

周防大島町では、周防大島高校生徒を支援する様々な取り組みを実施します。



○建築中の一般生徒寮

**佐連アワサンゴトンネル
完成間近**

県道橋東和線の佐連と地家室を結ぶ「佐連アワサンゴトンネル」工事が、令和元年六月に開始されました。同年内にはトンネルも貫通し、現在開通に向けての関連工事が行われています。

トンネルは延長二百二十八メートル、幅員は六・五メートル。トンネル開通により、佐連・地家室間の安全通行や時間短縮がなされます。

安下庄地区の県道大島環状線改良事業(バイ

バス事業)が進んでいます。

計画延長は約一キロメートルで車道幅は片側三メートル、歩道幅は二・五メートルの予定。工事のほか測量、調査、設計、用地取得などが行われています。

給水車を導入

大橋事故による長期断水の際には、多くの市町などから給水車の応援を受けました。このため町では緊急時・灾害時の給水活動を行いう給水車を導入しました。

最大一千リットルの飲料水の積載が可能で、蛇口も多数完備されています。



○導入された給水車



○バイパス工事

**周防大島高校
(安下庄校舎)**

—新校舎などを整備—

安下庄地区バイパス工事



「紅白餅合戦」で餅をまく柳居議長
一月十九日に「周防大島まるかじり」が、日良居宿舎周辺で開催されました。ミカンなどの特産品販売や各種バザー、「みかん鍋」の振る舞いや恒例の「紅白餅合戦」に会場は終日大にぎわいでした。



平成二十年に打ち上げられたスペースシャトルにより、日本実験棟「さっぽう」に保管され、翌年地上に帰還した種から生まれた子孫の苗木（宇宙桜）の植樹が町内で行われました。



周防大島高校女生徒八名で結成された「アロハ・フラ島高」が、令和元年八月に行われた「フラガールズ甲子園」（全国高校フラ競技大会、福島県いわき市）に初出場しました。

瀬戸内のハワイ・周防大島町ではサタ

フランなどを中心にフラダンスが盛んで、生

徒たちは日頃の練習の成果を存分に発揮しました。



令和元年十月一日より、各種証明書のコンビニ店での交付サービスが開始されました。

県内の町では初で、コンビニ交付ではマシンバーカードを利用して「住民票の写し」、「所得・課税証明書」など、周防大島町で発行する証明書を、全国のコンビニに設置されているマルチコピー機から取得できます。

「まるかじり」にぎわう



久賀・大島地区の下水道事業が進んでいます。県は町に代わって、終末処理場や幹線管渠などの過疎地域代行事業を行い、幹線管渠以外の管路施設の整備は町が行っています。

処理人口は四千人余りで、処理面積は二百八十一ヘクタールです。また東和三ヶ浦地区でも下水道事業が行われています。

道の駅リニューアル

「道の駅サザンセトとうわ」の直売所が、令和元年七月にリニューアルオープンしました。売り場面積は従来よりも一・五倍に拡張され約四千アイテムの品揃え、地産地消の产品やハワイアングッズも充実。リニューアルを記念して、様々な楽しいイベントも行われました。

小松開拓に町営住宅の若者定住促進住宅四戸が完成し、令和元年十一月から新規入居者の募集を始めました。

四LDK木造平屋建てのオール電化住宅で、一戸約九十八坪。

宇宙桜を植樹



慢性的な水不足の解消のため、浮島地区に水道水を送るために海底送水管布設工事が開始されました。

延長約三・八キロメートル、内径七十五ミリメートルの送水管により、浮島の配水池と神浦のポンプ所を結びます。令和二年度中の給水を目指しています。

進む下水道事業

浮島に海底送水管

若者定住を促進

白木半島地区元気生活圏づくり

星野哲郎企画展「十人十色」

白木半島地区では白木半島コミュニティ協議会を設立し、元気生活圏づくりの諸活動を実施しています。

「夢プラン」の策定や実現、エコツーリズムの推進、朝市の開催、高齢者の暮らしの支援などに取り組んでいます。

「夢プラン」の策定や実現、エコツーリズムの推進、朝市の開催、高齢者の暮らしの支援などに取り組んでいます。

令和元年七月から二年二月末まで、星野哲郎記念館で先生の作品を紹介する企画展、十人十色の企画展が開催されました。

星野哲郎作品が開催されました。

地方創生第二期に向けて

俊和会連合会会長
周防大島町長椎木巧
早春の香りも芳しく、心地よい春風の季節となりました。

俊和会会員の皆様におかれましては、健やかにお過ごしのこととお察し申し上げます。

さて私は昨年九月の中本富夫前会長のご逝去によるご退任を受け、俊和会連合会会長を務めさせていただきました。この大役の責任を十分に果たせるか誠に心もとない気持ちであります。が、会員の皆様と共に組織の拡充、充実と、柳居先生の



柳居先生を中心とした会員の会

周防大島町議会議長
荒川正義

新春の候、会員の皆様には健やかに令和二年を迎えたこととご推察申し上げます。

さて、令和二年に突然発生した新型コロナウイルス。中国武漢から瞬く間に日本各地に拡散しつつあります。山口県での発生は現段階ではまだ無いようです。

『俊和会議員の会』二十五周年!

俊和会議員の会会長

新山玄雄

三十二歳の若さで東和町長となられ、新しいまつりい町長として政治活動を始められた柳居議長です。

不惑の年(四十二歳)で県議となられ、新しいまつりごとの舞台に立ちました。その間の業績は多くの人の知るところです。

柳居議長の、豊かな発想を夢だけにしない手腕は、本当にすごいです。

政治活動のご後援に努めてまいり所存でありますので、協力を賜りますようお願いいたします。

さて私が大島郡から初の県議会議長に就任いたしましたのは平成二十三年の五月、第六十代の議長でありました。あの時の興奮と歓喜は今でもよく覚えております。

その後、平成二十五年五月から第六十一代、そして第六十三代、そして令和元年五月から第六十四代の議長をお勤めであります。大島郡にとつても後援会にとつても、誠に喜ばしく名譽なことであります。

柳居先生のご尽力により、昨年の大島大橋の事故からの復興も順調に進みましたが、更に事故を教

が、ワクチンの開発や対策を早期に進めて欲しいもので、一番気にかかるのが「東京オリンピックが無事開催されるのか?」です。

歐米では悲観的な観測も出始めていますが、政府では菅官房長官が「国際オリンピック委員会(IOC)からは新型肺炎に関する日本の対応は適切だと信頼をいただいています」と、予定通り開催する方針を強調し、着実に準備を進めています。

オリンピック開催に向け、万全の体制で進めて欲しいものです。

さて、令和二年は来年度(令和三年)は、米軍再編交付金の見直しの年度です。今年はこの交付金の増額、延長

を獲得する大変重要な年になります。私たちは柳居先生、椎木町長を中心とした会員の会で、これを勝ち取らなければなりません。

町の財源としてはなくてはならない交付金ですが、最も重要な条件として取り組んでまいります。終わりに俊和会会員の皆様と町の発展を衷心よりお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

周防大島町も県の戦略に呼応し、第一期の地方創生計画の策定を進めております。柳居先生のご指導をいただきながら、周防大島町の創生に取り組む覚悟であります。

周防大島中学校に決まる
統合中学校の新名称

○東和中学校



和中・安下庄中の三校が統合される新中学校の名称が「周防大島中学校」に決まりました。現在久賀中学校では、統合に向けた施設整備が進んでいます。令和十年四月には大島中学校も統合され、町内一中学校となる予定です。



○「周防大島中学校」となる現久賀中学校



柳居俊学活動Report

柳居俊学事務所

『2020「夢と情熱」を持って』

寒い中にも少しずつ春の訪れを感じ始めてきました。

皆様には穏やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、山口県議会では、昨年4月に行われた県議会議員選挙を経て、47人の議員による、新たな議会活動がスタートしました。令和の時代が幕を開けた5月臨時議会で、私は、歴史と伝統ある山口県議会の第64代議長にご選任を賜りました。改元を迎える大任を拝することは身に余る光栄でありその職責の重さを改めて痛感いたしております。

また、これまで務めさせていただいた全国都道府県議会議長会第71代会長として、全国民が注目した「退位礼正殿の儀」や「即位後朝見の儀」への参列など数々の皇室行事への関わりを頂戴しました。今後も現状に甘んじることなく、多くの諸課題に真正面から取り組み、全国の都道府県議会とも一致協力しながら真の地方分権社会の実現をはじめとした地方自治の発展に全力で取り組んでまいります。

昨年5月1日の新天皇即位後、皇位継承に係る国事行為や皇室行事が厳粛につつがなく執り行われ、國中が祝賀ムードに包まれました。そのような中、秋には「大嘗宮の儀」をはじめとする一連の行事へも参列の栄に浴し、この国の歴史と伝統、将来に、あらためて思いを致したところです。

令和の時代が、平穡で希望に満ちた時代となりますとともに、天皇皇后両陛下の益々のご健勝とご皇室のご繁栄をご祈念申し上げます。

こうした中、列島を熱狂の渦に巻き込んだラグビーワールドカップ2019日本大会、日本代表チームは国籍や言語の枠を越え、「ONE TEAM」として心を一つに快進撃を続け、人々に夢や希望、感動を与えてくれました。

その一方で、台風19号などによる大自然の猛威が、昨年も白本列島を席巻し、甚大な被害が各地で発生しました。災害に負けない強靭な国づくりの必要性について、一層意を強くしました。

昨年の大島大橋への外国貨物船衝突事故については、多くの方々のご協力やご支援により、昨年7月、橋の本格復旧を果たすことができました。今後とも県や周防大島町と連携しながら、船主の責任追及に向けた取組や国への支援要望を行ってまいります。

結びに、多くの国民に「夢と情熱」を与え、元気な日本へと導く、「2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会」開催を迎え、本年が皆様方にとりまして躍動感あふれる心ときめく素晴らしい年となることを祈念し、県議会に対しましても、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第64代山口県議会議長

柳居俊学



安倍晋三新春の集い

県漁村青壮年女性活動実績発表大会

山口県山口警察署庁舎竣工



県東部高速交通体系整備促進協議会要望活動

山口大学医学部総合研究棟竣工記念式典



山口大学医学部総合研究棟竣工記念式典



原田環境大臣への要望活動



県消防表彰式



天皇陛下御即位三十年山口県民感謝の集い



J.A.山口県設立記念祝賀会



フィンランド工芸展



正副議長就任記者会見



岩国錦帯橋空港ターミナルビル南館完成記念式典

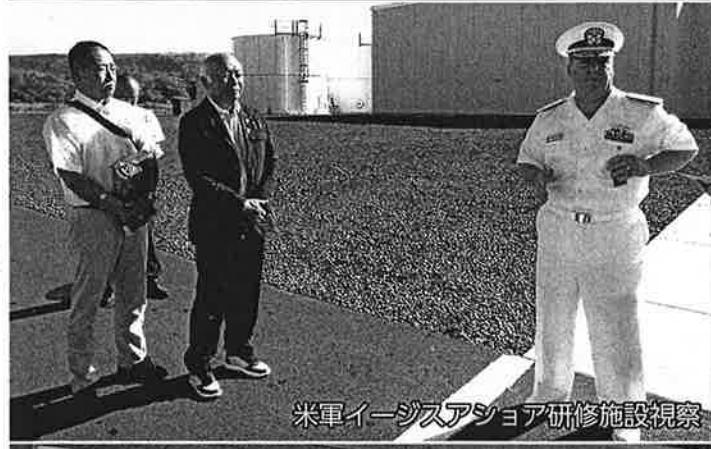


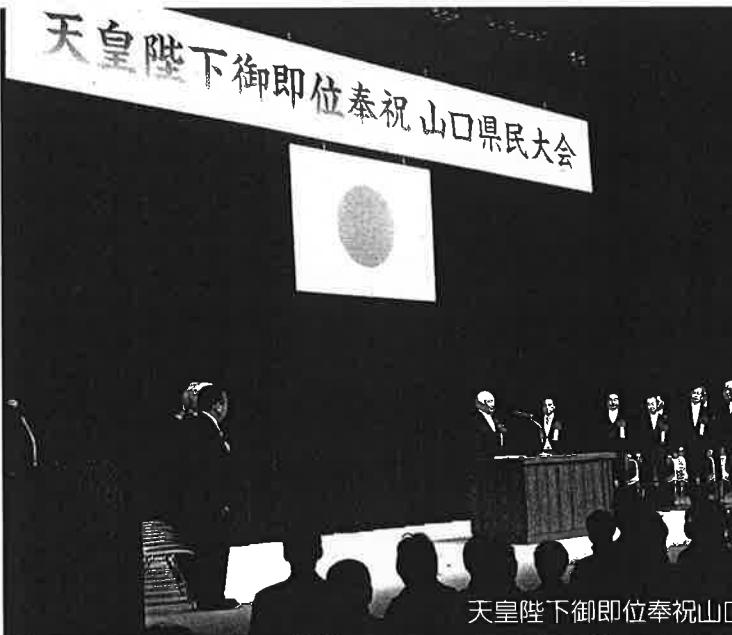
母船式捕鯨の下関母港化要望



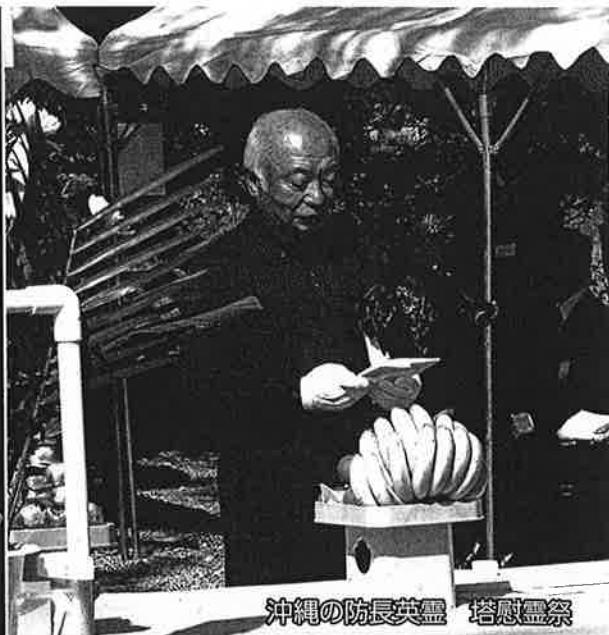
周南市新庁舎完成記念式典







天皇陛下御即位奉祝山口県民大会



沖縄の防長英靈 塔慰靈祭



県警察視閲式



赤羽国土交通大臣要望



第5回高校生県議会

第50回記念 防府読売マラソン大会

主催: 中国陸協 山口陸協 山口県 県体協 防府市 読売新聞社 KRY山口放送
後援: 日本陸連 防府市体協 報知新聞社 防府市教委

主管: 山口陸協 防府市陸協

協賛: SEIKO セイコ



安倍晋三総理大臣在職歴代最長達成



防府読売マラソン後夜祭

令和元年度

県政と周防大島のくらし



山口県議会議長

柳居俊学

ごあいさつ

皆様には「令和」の新時代を迎え、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より山口県議会をはじめ多くの活動に、特段のご支持とご支援ご協力を賜り、衷心より厚くお礼申し上げます。

さてこの度は、皆様の格別なるご指導とご支援を賜り、第64代山口県議会議長に就任させていただきました。これまで60代、61代、63代の県議長を務めさせていただきました。そして最後の2年間は全国議長会の第71代会長に就任させていただきました。

この全国議長会長として平成天皇の御退位、令和新天皇の御即位、また全国の多くの行事に出席させていただき、たくさんのありがたいご縁をいたたくことができました。これもひとえに、皆様方の変わらぬご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

そして先の統一地方選挙では、皆様の温かいご支援とご協力のもと、無投票再選をさせていただきました。心より厚くお礼を申し上げます。これは、昨年10月の大島大橋の損傷事故の早期復旧を、そして島の再生、島の活気を取り戻してほしいという、島民の皆様の大きな期待をいたいたしたものと思っております。

また山口県におかれましては大橋事故後、大橋の復旧はもちろんのこと、周防大島の復興のありとあらゆる施策を強力に推し進めていただき、お陰で復興も大きく進み、大島大橋の本格復旧も完了したところです。かつて先人達が、この大島を離島から脱却しようと熱い情熱と志を持って、大島大橋が40数年前に完成しました。その先人達の熱い思いを胸に、この8期目も頑張れという島民の皆様のご支援だったのであろうと思っております。

時代は新しく「令和」となりました。時代の大きな転換期に、第64代県議会議長に就任させていただき、この皆様のご期待を一生懸命果たしていきたいと決意しているところです。

さて、依然として周防大島町・山口県とともに、少子高齢化などの人口減少問題を抱えております。こうしたことから、山口県では昨年度に引き続き、「やまぐち維新プラン」の「産業維新」、「大交流維新」、「生活維新」の3つの維新への挑戦を本格化させ、「活力みなぎる山口県」の実現に向けた取り組みを力強く進めているところです。

令和元年度版「県政と周防大島のくらし」は、県の予算と町民生活の結びつきを紹介するもので、皆様方のお役に立てていただければ幸甚に存じます。

終わりに、皆様の益々のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



山口県議会議長 柳居俊学

写真で見る 活動報告



▲県漁村青壮年女性活動実績発表大会
(1月11日)



▲レノファ山口プレ戦周防大島応援
(2月11日)



▲国への要望 (2月18日)



▲山口大学医学部総合研究棟
竣工記念式 (3月6日)



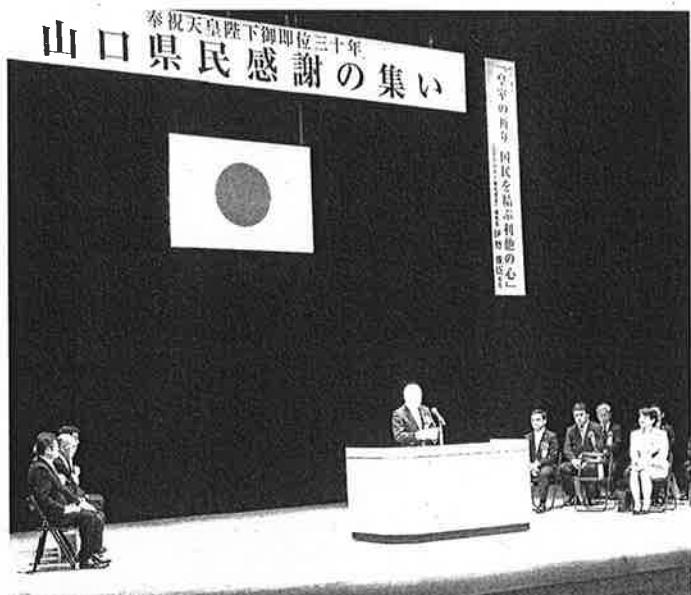
▲「ゆめほっぺ」出発式 (3月9日)



▲国への要望 (3月14日)



▲ 県消防表彰式（3月18日）



▲ 天皇陛下御在位30年
山口県民感謝の集い
(3月18日)
 $9 \times 8 = 72$



▲ 山口県立大学・大学院学位記授与式
(3月20日)



平成30年度 新南極海鯨類科学調査船団入港式



▲ 新南極海鯨類科学調査船団入港式（3月31日）



▲ ベトナム関係者表敬訪問（4月1日）



▲ 県福祉総合相談支援センター開所式（4月1日）

J A 山口県設立記念祝賀会



▲ J A 山口県設立記念祝賀会
(4月9日)

$11 \times 8.5 = 93.5$



▲ 防衛装備庁サテライト起工式
(4月16日)



▲ 国への要望 (4月17日)



▲ フィンランド工芸展 (4月18日)



▲ 地家室トンネル安全祈願祭 (6月11日)



▲ 地家室トンネル工事現場

目 次

令和元年度山口県予算	1
令和元年度周防大島町の主要事業	6
柳井土木建築事務所	7
柳井農林水産事務所	12
柑きつ振興センター	21
柳井健康福祉センター	24
柳井県民局	26
柳井県税事務所	28
柳井警察署	30
柳井地区広域消防組合	32
周防大島高等学校	34

「活力みなぎる山口県」の推進 令和元年度 山口県予算

【予算編成の基本的考え方】

令和元年度山口県当初予算は、「やまぐち維新プラン」に沿った新たな県づくりを本格的にスタートする予算とし、山口県の未来を切り拓く「3つの維新」への挑戦を力強く進め、その具現化に向けた取組に的確に対応した編成を行いました。

また、「3つの維新」への挑戦を支える土台となる、揺るぎない行財政基盤を確立するため、行財政構造改革の実現に向けた取組を着実に推進していきます。

1、「やまぐち維新プラン」の具現化に向けた取組の推進

人口減少問題をはじめ、県政が直面する様々な課題に立ち向かい、これを突破していくため、山口県が持つ強みや潜在力を活かし、維新プランに基づく「3つの維新」への挑戦を本格化させ、【活力みなぎる山口県】の実現に向けた取組を力強く進めます。

特に、山口県の課題に対応した項目に重点的・優先的な予算配分を行い、実効性の高い施策を構築しました。

「3つの維新」と山口県の課題に対応した重点項目

(1) 産業維新

山口県の強みを最大限に活かし、活力の源となる産業力を大きく伸ばす

①イノベーションの創出と中堅・中小企業の成長支援

産業の再生・強化・成長分野での事業創出、IoT等新技術のあらゆる分野での導入によるイノベーションの創出、県内経済を支える中堅・中小企業の成長支援など、山口県の強みや潜在力を活かした産業競争力の強化、生産性の向上を図ります。

- ◆ オープンイノベーションの推進～新しい価値を生み出す～
- ◆ 県内医薬品産業の強化に向けた支援
- ◆ IoT等新技術導入による生産性向上の推進
- ◆ 産業基盤の整備
- ◆ 健康長寿社会実現に向けた新たな産業の創出
- ◆ 「やまぐち・どこでもキャッシュレス」実現の支援
- ◆ 多様な創業、円滑な事業承継に向けた環境整備
- ◆ IoT等を活用した中小企業の生産性向上への支援
- ◆ 産業人材育成への支援
- ◆ 若者の県内定着の推進
- ◆ 外国人材の県内中小企業での受け入れ支援

②強い農林水産業の育成

深刻化する担い手不足や高齢化が進む中にあっても、新たな担い手確保策の実施やICT等を活用したスマート農林漁業の推進、新たな森林経営管理制度への対応など、農林水産業の成長産業化を推進します。

- ◆首都圏からの新たな農林漁業就業希望者の確保
- ◆農林漁業でのICT等先端・先進技術の活用
- ◆農林業の知と技の拠点整備
- ◆統一ブランドを核とした県産和牛の振興
- ◆森林経営管理制度の円滑な運用
- ◆山口県独自の養殖業の振興

(2) 大交流維新

山口県の潜在力を引き出し、人やモノの流れを飛躍的に拡大する

③人とモノの流れの拡大

山口県ならではの観光資源を活用した戦略的プロモーションの展開、ラグビーW杯や東京オリ・パラを契機に増加するインバウンド需要の確実な取り込み、国内外での新たな市場の開拓、県内への人の還流や移住・定住の促進など、人とモノの流れの拡大を図ります。

- ◆国内外から選ばれる観光目的地やまぐちの実現
- ◆東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組の推進
- ◆山口宇部空港の国際交流拠点化
- ◆外国人の受入環境の整備
- ◆首都圏等での県産品の売込み強化
- ◆山口県版エクスポーター育成による海外競争力強化
- ◆東アジア・アセアン地域等への戦略的な海外展開
- ◆「住んでみいね！ぶちええ山口」県民会議の体制強化
- ◆首都圏から県内への還流促進

(3) 生活維新

県民誰もが、希望を持っていつまでも安心して暮らし続けられる基盤を築く

④暮らしに満足できる生活環境づくり

若い世代が安心して結婚、妊娠・出産、子育てできる環境づくり、児童虐待防止体制の強化や、子供の居場所づくりの推進、誰もが働きやすい多様で柔軟な働き方の導入促進、快適な暮らしづくりの推進など、県民の暮らし満足度を高める生活環境づくりを進めます。

- ◆やまぐち結婚応援センターの支援強化
- ◆周産期医療提供体制の充実

- ◆病児保育利用予約のＩＣＴ化
- ◆放課後児童クラブの長期休暇開設支援
- ◆子供の貧困問題への対応
- ◆児童虐待防止対策の強化
- ◆希望に応じた就職・働き方の実現
- ◆障害者の就労意識の高揚
- ◆フードバンク活動の拡大・定着推進
- ◆家庭・企業での省エネ対策の推進
- ◆魅力ある自然資源を活用したエコツーリズム促進
- ◆空き家対策の推進

⑤新時代に繋げる人材の育成と活躍支援

新たな時代を見据えた人づくりの推進、コミュニティ・スクールの一層の充実、児童生徒に対するきめ細やかな教育やいじめ、不登校対策の取組、女性の活躍推進、誰もがいきいきと輝く社会の実現に向けて、新時代に繋げる人材育成と県民が活躍できる環境づくりを支援します。

- ◆新たな時代を見据えた人づくり
- ◆コミュニティ・スクールの取組充実
- ◆高校教育の魅力向上への取組
- ◆いじめ・不登校の未然防止・早期発見・早期対応
- ◆学校における心の教育の充実
- ◆誰もが安心していきいきと暮らせる社会の実現
- ◆女性活躍のサポート強化

⑥県民が安心・安全に暮らせる活力ある地域づくり

昨年7月豪雨災害の教訓を踏まえた災害応力の強化、若手医師の確保やがん対策の推進等安心の医療提供体制の充実、人口減少が進む中山間地域づくりの推進など、県民が安心・安全に暮らせる活力ある地域づくりを進めます。

- ◆平成30年7月豪雨災害を教訓とした災害対策の実施
- ◆倒壊の危険性の高いブロック塀等の除去経費への補助
- ◆若手医師確保対策の拡充
- ◆がん治療に伴うアピアランス（外見）ケアの推進
- ◆がん検診受信率の向上対策の強化
- ◆救急安心センター（#7119）の開設
- ◆「やまぐち健幸アプリ」を活用した健康寿命延伸の取組
- ◆中山間地域の活力の向上

2、持続可能な行財政基盤の確立に向けた着実な推進

県政推進の土台となる搖るぎない行財政基盤を築き上げるため、引き続き、歳出構造改革や財源確保対策の取組を確實に実施し、行財政構造改革の実現に向けた取組を推進していきます。

◇当初予算規模（一般会計） 6,854億円

（対前年度比 + 124 億円 + 1.8%）

※維新プランの早期具現化に向けて、山口県の強みと潜在力を活かし、重点的に政策を進める 19 の「維新プロジェクト」の推進に必要な事業費を計上しました。

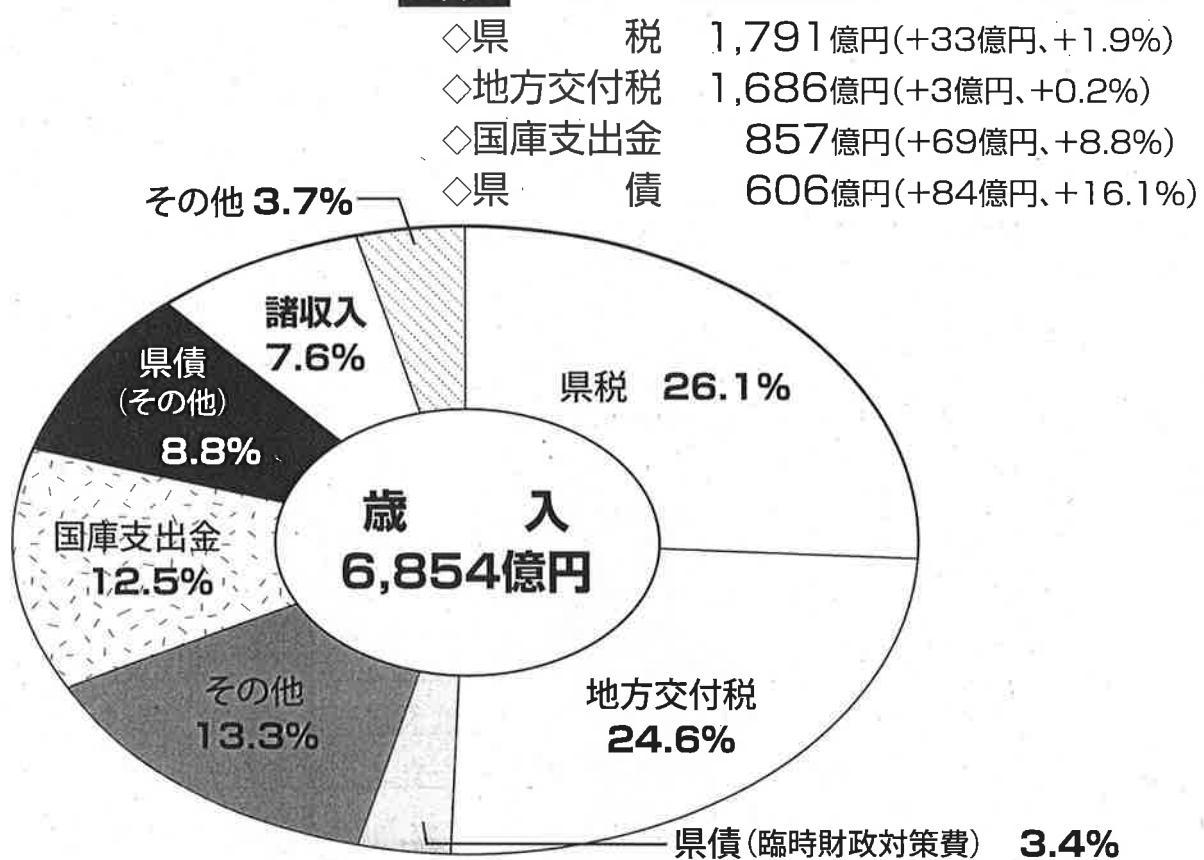
【新規重点事業総括表】

(単位：千円)

区分	事業数	事業費
産業維新	23	1,476,849
①時代を勝ち抜く産業力強化プロジェクト	4	99,459
②次代を切り拓く成長産業発展プロジェクト	3	36,200
③中堅・中小企業の「底力」発揮プロジェクト	7	525,655
④強い農林水産業育成プロジェクト	9	815,535
大交流維新	8	373,502
⑤交流を拡げる基盤整備プロジェクト	1	25,095
⑥選ばれる観光目的地やまぐち実現プロジェクト	4	139,003
⑦国内外での新たな市場開拓プロジェクト	2	65,000
⑧やまぐちへの人の還流・移住・定住促進プロジェクト	1	144,404
生活維新	23	384,730
⑨結婚、妊娠・出産、子育て応援プロジェクト	4	39,596
⑩やまぐち働き方改革推進プロジェクト	2	54,567
⑪快適な暮らしづくり推進プロジェクト	2	13,470
⑫新時代を創造する人材育成プロジェクト	5	77,188
⑬人を豊かにする環境づくり推進プロジェクト		
⑭誰もがいきいきと輝く地域社会実現プロジェクト	1	107,327
⑮安心の医療・介護充実プロジェクト	3	35,033
⑯県民一齊健康づくりプロジェクト	1	13,000
⑰災害に強い県づくり推進プロジェクト	2	25,840
⑱暮らしの安心・安全確保プロジェクト	2	5,709
⑲人口減少社会を生き抜く地域づくりプロジェクト	1	13,000
合 計	54	2,235,081

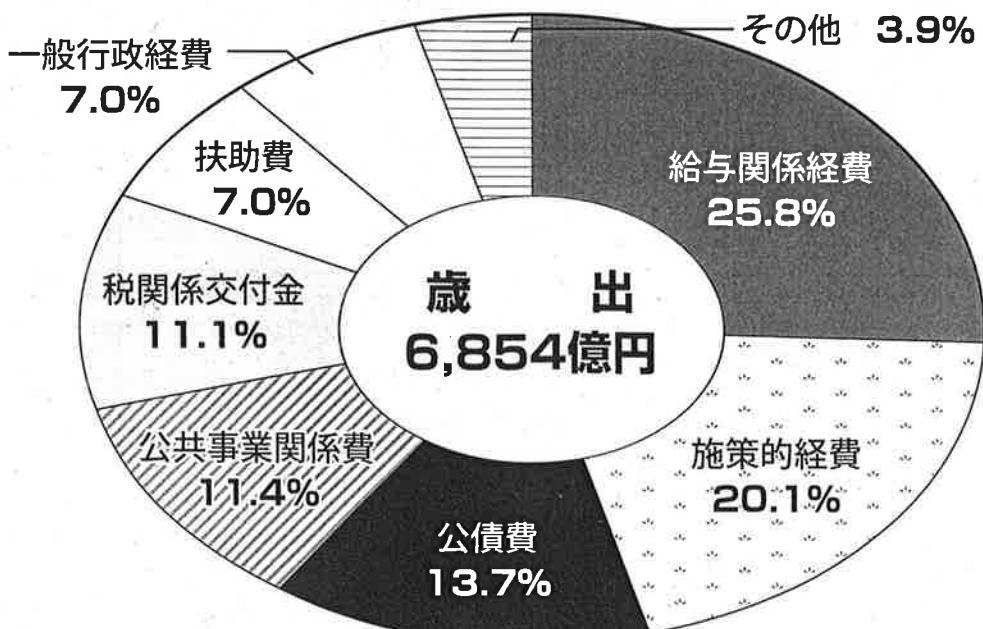
◆◆◆令和元年度 山口県当初予算◆◆◆

歳入 (一般財源・特定財源別内訳) ()は対前年度比



歳出 (主要項目別内訳) ()は対前年度比

◇給与関係経費	1,768 億円	(−14 億円, −0.8%)
◇公債費	941 億円	(−45 億円, −4.6%)
◇公共事業関係費	782 億円	(+98 億円, +14.4%)
◇施策的経費	1,374 億円	(−23 億円, −1.6%)



令和元年度周防大島町の主要事業

(事業費：千円)

1、安心して子供を生み育てられる町づくり	
①プレミアム付商品券事業（新規）	269,880
②産後ケア・産婦検診事業（新規）	729
③ちびっ子医療費助成事業（定住対策）	14,731
④中学生医療費助成事業（定住対策）	6,253
⑤保育料同時入所2人目以降無料化事業（定住対策）	9,723
⑥地域子育て支援拠点事業（定住対策）	22,359
⑦児童手当事業	119,141
⑧統合中学校美術室棟・体育倉庫等新增築事業	98,987
2、働く意欲の湧き出る町づくり	
①周防大島復興支援事業（農林漁業）	402
②若者定住促進住宅建設事業（定住対策）	28,778
③有害鳥獣捕獲事業	21,037
④鳥獣被害防止施設等整備事業	9,000
⑤大島農業担い手就農支援事業（定住対策）	2,400
⑥新規就農者確保事業（経営開始型）	15,750
⑦ニューフィッシャー確保育成推進事業（定住対策）	10,313
⑧種苗放流育成事業	10,961
3、自然と環境にやさしい町づくり	
①被災家屋支援事業（新規）	3,004
②合併浄化槽設置整備事業	17,523
③久賀・大島地区公共下水道事業（定住対策）	950,774
④東和片添地区公共下水道事業（定住対策）	145,138
4、晩年を豊かで安心して過ごせる町づくり	
①道路橋りょう補助災害復旧事業（過年度）	127,980
②橋齋場設備改修事業（新規）	150,324
③非常用自己水源井戸調査事業（新規）	3,557
④漁港漁場機能高度化保全事業（防災安全対策）	120,800
⑤道路新設改良事業（防災安全対策）	111,896
5、次世代に素敵な未来を約束する町づくり	
①コンビニ交付システム導入事業（新規）	22,842
②周防大島復興支援事業（新規）	21,740
③定住促進対策事業（定住促進）	6,022
④空家有効活用事業（定住促進）	11,699
⑤浮島地区海底送水管布設事業	335,200

柳井土木建築事務所

(1) 土木建築部

(単位：千円)

	令和元年度予算	平成30年度当初予算	増減額	前年度比(%)
補助公共 (再編関連含む)	48,112,756	41,759,888	6,352,868	115.2
単独公共	11,328,502	10,692,674	635,828	105.9
その他(直轄事業負担金・災害復旧費)	12,471,314	10,652,644	1,818,670	117.1
合計	71,912,572	63,105,206	8,807,366	114.0

(2) 柳井土木建築事務所

(単位：千円)

	令和元年度予算	平成30年度当初予算	増減額	前年度比(%)
補助公共 (再編関連含む)	6,332,263	4,920,600	1,411,663	128.7
単独公共	1,160,537	738,317	422,220	157.2
合計	7,492,800	5,658,917	1,833,883	132.4

(3) 周防大島町

(単位：千円)

	令和元年度予算	平成30年度当初予算	増減額	前年度比(%)
補助公共 (再編関連含む)	4,098,691	3,045,180	1,053,511	134.6
単独公共	733,706	218,692	515,014	335.5
合計	4,832,397	3,263,872	1,568,525	148.1



大島大橋復旧工事



地家室トンネル工事

令和元年度 当初予算一覧表【周防大島町】

柳井土木建築事務所

主管課名	補助単独	事業名	路河川名	箇所名	事業費(円)		市町貢	補助率(%)	事業内容	新規完了
					H30予算	R元予算				
道路整備課	補助	道路防災 (防安交付金 法定修繕) 地	(主)大島環状線	開作横断歩道橋	0	21,000,000	55.55	0	横断歩道橋補修	継続事業
道路整備課	補助	橋梁補修 (防安交付金 長寿) 国	(国)4 3 7号	大橋ほか	63,000,000	69,300,000	55.55	0	橋梁補修、設計	継続事業
道路整備課	補助	橋梁補修 (防安交付金 長寿) 地	(主)橋東和線	安高橋(ほか)	0	10,500,000	55.55	0	橋梁補修	H31新規
道路整備課	補助	橋梁補修 (道路更新防災等対策) 国	(国)4 3 7号	大島大橋	409,500,000	409,500,000	55.55	0	橋梁補修	継続事業
道路建設課	補助	道路改良 (総合交付金・緊急)	(主)大島環状線	古城	52,500,000	84,000,000	50.5	0	道路構造物工、舗装工	継続事業
道路建設課	補助	道路改良 (防災安全交付金・特・交安)	(国)4 3 7号	久賀拡幅	152,250,000	126,000,000	55.55	0	護岸工、消波工	継続事業
道路建設課	補助	道路改良 (再編開連)	(主)大島環状線	西安下庄	319,552,000	257,722,000	100	0	用地補償、測量	継続事業
道路建設課	補助	道路改良 (再編開車)	(主)橋東和線	地家室	45,000,000	879,689,000	100	0	トンネル工事	継続事業
道路建設課	補助	道路改良 (再編開連)	(一)飯の山公園線	瀬戸	5,000,000	10,000,000	100	0	用地測量	継続事業
道路建設課	補助	道路改良 (再編開連)	(主)大島環状線	吉浦	50,000,000	72,869,000	100	0	土工	継続事業
道路建設課	補助	道路改良 (再編開連)	(主)大島環状線	志佐	50,000,000	100,000,000	100	0	土工、法面	継続事業
道路建設課	補助	道路改良 (再編開連)	(主)大島環状線	小松	20,000,000	100,000,000	100	0	用地補償、構造物設計、用地測量	継続事業
道路建設課	補助	道路改良 (再編開連)	(主)橋東和線	地家室(2)	30,000,000	20,000,000	100	0	測量、調査、設計	継続事業
道路建設課	補助	道路改良 (再編開連)	(主)橋東和線	安高～地家室～片添	20,000,000	15,000,000	100	0	用地測量	継続事業
道路建設課	補助	道路改良 (再編開連)	(主)橋東和線	和佐～伊保田	10,000,000	10,000,000	100	0	用地測量	継続事業
道路建設課	補助	道路改良 (再編開連)	(一)油田港線	両源田	10,000,000	20,000,000	100	0	環境調査、設計	継続事業
道路建設課	補助	道路改良 (再編開連)	(一)油田港線	両源田～伊保田	5,000,000	10,000,000	100	0	測量、設計	継続事業
道路建設課	補助	道路改良 (再編開連)	(一)地家室白木港線	西方	40,000,000	10,000,000	100	0	用地補償、道路構造物工	継続事業
道路建設課	補助	道路改良 (再編開連)	(一)大島橋線	吉兼～棟畑	10,000,000	10,000,000	100	0	調査、設計	継続事業
道路建設課	補助	道路改良 (再編開連)	(一)文珠山公園線	西三浦	20,000,000	5,000,000	100	0	用地測量	継続事業
都市計画課	補助	過疎地域下水道代行事業	久賀・大島処理区	706,648,000	952,400,000	50	27.5	管渠工	継続事業	
都市計画課	補助	過疎地域下水道代行事業	久賀・大島処理区	329,700,000	457,181,000	55	24.8	機械・電気設備(処理場)	継続事業	
砂防課	補助	事業間連携・砂防	小方南川	西屋代	5,250,000	21,000,000	50	0	土工	継続事業
砂防課	補助	事業間連携・砂防	神領南川	東屋代	5,250,000	31,500,000	50	0	用地補償	継続事業
砂防課	補助	事業間連携・砂防	徳神1	東屋代	5,250,000	21,000,000	50	0	用地測量、用地補償	H31新規
砂防課	補助	防安・通常砂防(重点)	神領川	東屋代	31,500,000	5,250,000	50	0	立木捕捉工	継続事業
砂防課	補助	過疎流防・砂防	大川	伊保田	0	15,750,000	50	0	測量、調査、設計	H31新規
砂防課	補助	過疎流防・砂防	宮川	安下庄	0	15,750,000	50	0	測量、調査、設計	継続事業
砂防課	補助	防安・急傾斜	北石(4)	小松	5,250,000	36,750,000	47.5	5	設計、用地測量	継続事業
砂防課	補助	過疎流防・急傾(重点)	油良郷(2)	油良	15,750,000	6,300,000	45	10	用地測量、補償	継続事業
河川課	補助	海岸堤防等老朽化対策	戸田地区海岸	戸田	31,500,000	42,000,000	50	8	護岸工	継続事業
河川課	補助	海岸堤防等老朽化対策	小伊保田海岸	小伊保田	31,500,000	40,000,000	50	8	護岸工	継続事業

【周防大島町の事業】

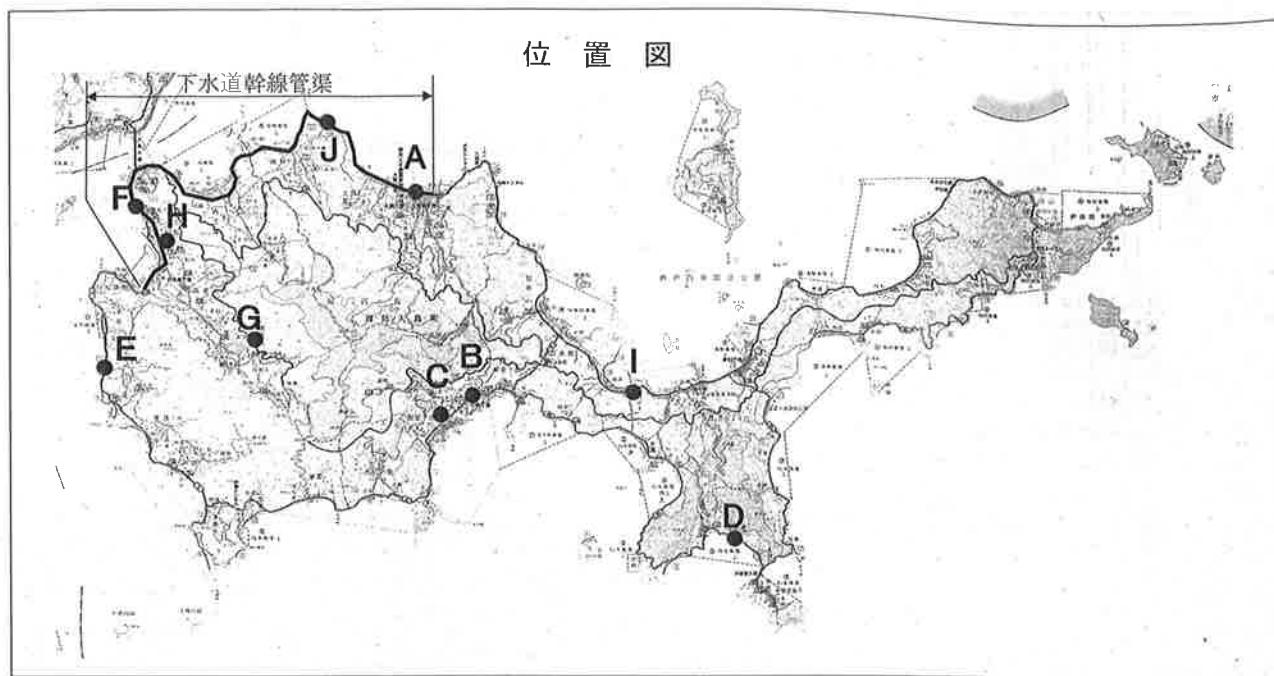
主管課名	補助 単独	事業名	路河川名	箇所名	事業費(円)		補助率 (%)	市町貢 担率(%)	事業内容	新規完了
					H30予算	R元予算				
港湾課	補助	港湾改修（再編関連）	伊保田港	伊保田	70,000,000	104,450,000	100	0	胸壁整備、駐車場、旅客通路	継続事業
港湾課	補助	防・海岸高潮対策	沖浦西港	戸田	31,500,000	36,750,000	50	8	離岸堤	継続事業
港湾課	補助	防・海岸高潮対策	沖浦港	秋	15,750,000	16,380,000	50	8	護岸改良	継続事業
港湾課	補助	防・海岸侵食対策	久賀港	久賀	10,500,000	10,500,000	50	8	護岸改良（道路拡幅）	継続事業
港湾課	補助	防・海岸老朽化対策	小松港	小松	10,500,000	12,600,000	50	8	排水施設	継続事業
港湾課	補助	防・海岸老朽化対策	小松港	小松	8,400,000	10,500,000	50	0	護岸補修	継続事業
港湾課	補助	防・港湾施設改良（機能強化）	久賀港	久賀	31,500,000	22,050,000	33.3	25	浮桟橋改良	継続事業
道路整備課	補助	道路防災（防安交付金 修繕）地	(主)大島環状線	西安下庄	31,500,000	0	50.5	0	土工、法面工	継続事業
道路整備課	補助	道路防災（防安交付金 法定修繕）国	(国)437号	森野横断歩道橋	10,500,000	0	55.5	0	横断歩道橋補修	H30完了
道路整備課	補助	道路防災（防安交付金 法定修繕）地	(主)大島環状線	たちばなトンネル	3,150,000	0	55.5	0	トンネル補修工	H30完了
道路整備課	補助	道路防災（防安交付金 法定点検）地	管内一円	管内一円	10,500,000	0	55.5	0	トンネルストック点検	H30完了
道路整備課	補助	橋梁補修（防安交付金 法定点検）	管内一円	管内一円	13,230,000	0	55.5	0	橋梁点検	継続事業
道路建設課	補助	道路改良（再編関連）	(主)橋東印線	片添	30,000,000	0	100	0	用地、保安林解除、道台工	継続事業
道路建設課	補助	交通安全（防災安全交付金・特）	(主)大島環状線	横見	183,750,000	0	55.5	0	橋梁下部工、橋梁上部工、護岸工	H30完了
砂防課	補助	総流防・砂防	万城川	西安下庄	105,000,000	0	50	0	本堤工、流路工	H30完了
小計（補助）					3,045,180,000	4,098,691,000				
道路整備課	単独	単独舗装補修	管内一円		17,800,000	11,000,000	0	0	舗装補修、道路台帳修正	継続事業
道路整備課	単独	単独舗装（公道債）	(国)437号		20,000,000	20,000,000	0	0	舗装補修	継続事業
道路整備課	単独	単独路側整備	管内一円		26,800,000	21,700,000	0	0	道路施設新設・更新	継続事業
道路整備課	単独	単独道路災害防除（県道）	(主)橋東和線		0	3,000,000	0	0	法面工	H31新規
道路整備課	単独	単独道路災害防除（県道）	管内一円		8,000,000	7,000,000	0	0	陥没対策	継続事業
道路整備課	単独	単独交通安全二種	管内一円		8,300,000	4,700,000	0	0	交通安全施設（事故対策等）	継続事業
道路建設課	単独	単独橋梁補修（通常）	(国)437号	大島大橋	0	500,000,000	0	0	橋りょう復旧、送水管復旧	継続事業
道路建設課	単独	単独道路災害防除（県道）	(主)大島環状線	古城	0	3,000,000	0	5	用地測量	H31新規
道路建設課	単独	単独道路改良（県道・指定）	(主)大島環状線外	管内一円	20,000,000	20,000,000	0	0	発注者支援業務	継続事業
道路建設課	単独	単独道路改良（県道・指定）	(主)大島環状線	古城	0	40,000,000	0	0	降格処理	H31新規
都市計画課	単独	過疎地域下水道代行事業（受託）	外人	10,000,000	5,000,000	0	0	道台工、舗装工	継続事業	
都市計画課	単独	単独都市公園整備事業	久賀・大島処理区	58,800,000	52,500,000	0	100	管渠工	継続事業	
都市計画課	単独	単独都市公園整備事業（起債）	片添力浜海浜公園		1,000,000	1,000,000	0	10	施設復旧	継続事業
砂防課	単独	単独砂防改良（通常）	管内一円		2,000,000	5,000,000	0	10	施設改修	継続事業
砂防課	単独	自然災害防止（砂防）	西川	秋	540,000	306,000	0	0	砂防施設巡視	継続事業
					10,000,000	10,000,000	0	10	流路工	継続事業

【周防大島町の事業】

主管課名	補助 単独	事業名	路河川名	箇所名	事業費(円)			事業内容	新規完了 事業
					H30予算	R・元予算	補助率 (%)		
砂防課	単独	自然災害防止（急傾斜）	松ヶ崎	小松開作	5,000,000	5,000,000	0	10 法枠工	継続事業
砂防課	単独	単独砂防改良（臨時河川）	外久JII	外久	1,500,000	0	0	護岸工	継続事業
砂防課	単独	単独砂防改良（臨時河川）	中浜川	伊保田	2,000,000	0	0	床固工	継続事業
河川課	単独	単独河川改修（通常）	宮川	西安下庄	0	500,000	0	0 フラッゲート設置	H31新規
河川課	単独	単独河川改修（通常）	柳井川外	352,200	300,000	0	0	河川・海岸施設巡視	継続事業
河川課	単独	単独河川改修（臨債）	流田川	久賀	2,000,000	2,000,000	0	0 腹付工	継続事業
河川課	単独	単独河川改修（臨債）	屋代川	西屋代	3,700,000	2,000,000	0	0 根継工	継続事業
河川課	単独	単独河川改修（臨債）	古川	西安下庄	2,000,000	2,000,000	0	0 腹付工	継続事業
河川課	単独	単独河川改修（臨債）	宮崎川	久賀	0	2,200,000	0	0 腹付工	H31新規
河川課	単独	単独河川改修（臨債）	屋代川	西屋代	0	4,000,000	0	0 浚渫工	H31新規
河川課	単独	単独河川改修（臨債）	椋野本川	椋野	1,000,000	1,000,000	0	0 浚渫工	継続事業
河川課	単独	単独自然災害防止（海岸）	横見海岸	横見	4,500,000	4,500,000	0	30 護岸嵩上げ	継続事業
河川課	単独	単独自然災害防止（海岸）	津海木海岸	津海木	2,000,000	1,250,000	0	30 導流堤補修	継続事業
河川課	単独	単独自然災害防止（海岸）	日見海岸	日見	4,500,000	1,250,000	0	30 防波堤補修	継続事業
砂防課	単独	単独砂防改良（通常）	長浜川	西方	1,500,000	0	0	護岸工	継続事業
河川課	単独	単独河川改修（臨債）	山根川	日前	2,000,000	0	0	根継工	H30完了
河川課	単独	単独河川改修（臨債）	一本松川	西屋代	1,000,000	0	0	石積工	H30完了
河川課	単独	単独河川改修（臨債）	立田川	西方	1,200,000	0	0	根継工	H30完了
河川課	単独	単独河川改修（臨債）	一本松川	西屋代	1,000,000	0	0	浚渫工	H30完了
河川課	単独	単独河川改修（通常）	管内一円		200,000	0	0	0 河川緊急バトロール	H30完了
小計（単独）					218,692,200	733,706,000			
合計（補助+単独）					3,263,872,200	4,832,397,000			

令和元年度の取組

【主要事業位置図】



【主要事業一覧表】

番号	事業	事業箇所	事 業 内 容
A	道路改良	国道437号 久賀工区	海側への道路拡幅工事の内、護岸工、流路工、樋門工
B	道路改良	県道大島環状線 古城工区	バイパス工事の内、舗装工、排水構造物工
C	道路改良	県道大島環状線 西安下庄工区	バイパス工事の内、用地補償、用地測量
D	道路改良	県道橘東和線 地家室工区	バイパス工事の内、(1)区間は、トンネル工、 (2)区間は、測量、調査、設計
E	道路改良	県道大島環状線 志佐工区	道路拡幅工事の内、土工、法面工
F	交通安全	県道大島環状線 小松工区	歩道拡幅を含めた道路拡幅工事の内、用地測量、 調査、設計
G	砂 防	神領川	砂防工事の内、法面工
H	急傾斜地 崩壊対策	北石(4)	急傾斜地崩壊対策工事の内、設計、重力式擁壁工、 落石防護柵工、水路工
I	急傾斜地 崩壊対策	油良郷(2)	急傾斜地崩壊対策工事の内、測量、調査、設計
J	過疎地域 下水道代行	久賀・大島地区	下水道幹線管渠設置及び処理場整備

柳井農林水産事務所

〈柳井農林水産事務所の取組〉

当所では、需要に対応できるよう生産力を増強するため、生産の太宗を担い、地域を牽引する中核経営体を育成して、これらが核となった生産構造へと改革し、地域農林水産業の成長産業化の実現に向け取り組むこととしています。

具体的には、次の4つの柱に沿って取組内容を体系化し、市町、農林水産業団体などと協働して農林水産業の成長産業化に向けた取組を進めます。

農林業

1 未来を担う人材や中核経営体の確保・育成

地域農林水産業が将来にわたり持続的かつ安定的な産業として維持・発展するよう、募集から研修を経て就業、定着までの一貫した「日本一の担い手支援策」を強化するとともに、経営発展を目指す担い手が、地域農林水産業の生産の大宗を担い、新規就業者の受け皿となって地域を牽引する中核経営体へと成長・発展するための対策を講じます。特に、農業では、「大島橘きつ産地継承夢プラン」（目標年：令和元年産）の具現化に向けた取組を支援するとともに、関係機関と連携し、次期プランの策定を進めます。

○新規就業者の確保・定着

- ・「周防大島みかんいきいき営農塾」等で、新たな担い手候補の掘り起こし活動を行っています。
- ・「担い手支援日本一」を目指して、町の支援センターや周防大島ファーム（株）（平成29年度設立）とも連携し、新規就農者の確保・育成を行います。



周防大島みかんいきいき営農塾

○中核経営体の育成と経営基盤の強化

- ・周防大島ファーム（株）の経営管理体制の確立に向けた支援を行います。
- ・担い手の園地集積に向けた園地整備の計画策定や新技術（スマートマルドリ）の現地実証を支援します。

2 生産意欲と需要を創造する「ぶちうま！維新」

味や品質に優れ全国に誇れる「やまぐちブランド」品目を中心に、柳井地域の魅力ある農林水産物や加工品の情報発信を戦略的に展開し、地産・地消の着実な推進等、需要拡大対策を講じるとともに、消費者ニーズに的確に応え、生産者が意欲をもって生産活動を実施できるよう、需給連携に取り組みます。

○県産農林水産物のブランド力強化

- ・「やまぐちブランド」である「ゆめほっぺ」のPRを積極的に実施します。

○地産・地消の取組強化

- ・市場関係者、消費者等を対象に、柑きつの産地見学会を開催し、地産・地消へ向けた理解促進を図ります。

○6次産業化・農商工連携の一 体的な取組強化

- ・関係機関と連携して6次産業化・農商工連携に取り組む事業者を支援します。



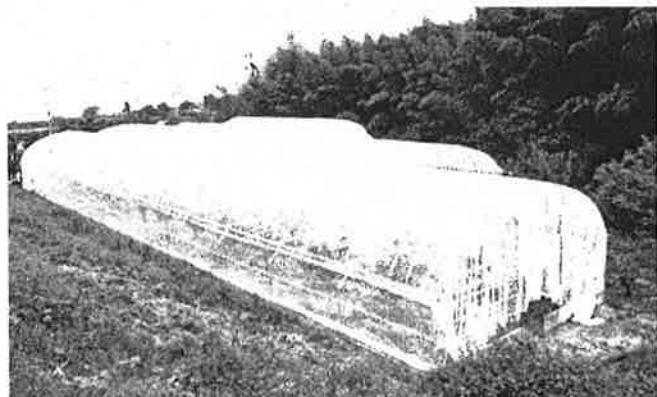
首都圏でゆめほっぺを PR
(東京青果(株)：東京都大田区)

3 需要拡大に的確に応える生産力の増強

中核経営体を核とした柳井地域の農林水産業の担い手が、農林水産物や加工品に対する需要に的確に対応するため、計画的かつ効率的な生産活動を展開できるよう、JGAPや市場の高度衛生管理、防疫体制の強化等による安心・安全な農水産物の安定供給対策など、総合的な生産力の増強対策を講じます。

○結びつき強化・需要のある農畜産物の生産拡大

- ・県内一の産地である柑橘について、パイプハウスやマルチシート敷設、ドリップ灌漑施設、園内作業道、防風・防鳥ネットの整備を進めるとともに、栽培管理の徹底などにより収量や品質の向上を図ります。
- ・JA 山口大島が、平成 29 年度に導入した冷蔵貯蔵庫を活用し、「ゆめほっぺ」を柑きつの端境期（5月～6月）まで出荷期間を拡大できるよう関係機関で支援します。



せとみ栽培用ハウス施設

○安心・安全な農水産物の供給

- ・化学肥料や化学農薬の削減が可能な農産物については、エコやまぐち農産物の取組を推進します。

4 生産や地域を支える基盤整備・防災力強化

生産力の増強を図るための基礎となる、農林水産業の生産基盤を計画的に整備

するとともに、依然として深刻な鳥獣被害の防止対策や、農林水産業・農山漁村が有する多面的機能の維持・発揮対策、近年の多発する自然災害に備えた防災・減災機能の強化対策を講じます。

○生産基盤の整備

- 耕作放棄地を含めた樹園地の利用促進を図るため、再編整備を進めます。
- 久賀地区の上田ヶ丘工区では、水路の補修やパイプラインの整備を行います。
- 戸田地区では、農道の整備、パイplineの工事を行います。また、用地確認や農道の測量設計及び用水施設の調査設計を行い、引き続き整備に取り組みます。
- 日良居地区での基盤整備実施に向けた検討を行っています。



能庄工区の農道整備

県営農地整備事業実施地区

(金額単位：千円)

事業名	地区名	事業内容	事業期間
農地整備事業 (通作条件整備)	周防大島	擁壁・橋梁補強工 一式	H24～R5
農地整備事業 (耕作放棄地型)	久賀	区画整理 一式 農業用排水施設 一式 農道整備 一式	H24～R1
農地整備事業 (耕作放棄地型)	久賀	指導(ソフト)	H24～R1
農地整備事業 (耕作放棄地型)	戸田	農業用排水施設 6.8km 農道整備 3.0km 簡易整備 30.4ha 鳥獣進入防止柵 一式	H28～R2
農地整備事業 (耕作放棄地型)	戸田	指導(ソフト)	H28～R2

○鳥獣被害防止対策の強化

- 集落や自治会が地域ぐるみで行う野生鳥獣による農林業への被害防止活動を支援するとともに、市町の鳥獣被害防止対策協議会の取組や、広域での被害防止対策への支援など鳥獣被害防止対策に取り組みます。

○やまぐち森林づくり県民税の活用

- ・荒廃森林や繁茂竹林の整備を行うとともに、中山間地域の里山整備や市町独自の取組、地域の森林づくり団体による活動を支援します。
- ・繁茂竹林の整備として外入地区と地家室地区の2箇所で繁茂竹林の伐採整備を行いました。



地家室地区での繁茂竹林の伐採

○多面的機能の維持・発揮

- ・多面的機能支払制度、中山間地域等直接支払制度を推進します。
- ・耕作放棄地解消、獣害対策の緩衝帶として、「山口型放牧」の普及を進めます。



山口型放牧の状況

○防災・減災機能の強化

- ・ため池について、地域住民等と連携した防災対策を推進し、必要に応じて逐次、点検・整備を行います。



繁茂竹林整備事業（地家室）



中山間地域等直接支払いにより
共同購入した乗用除草機の作業



農地整備事業（戸田）

水産業

1 未来を担う人材や中核経営体の確保・育成

○新規就業者の確保・定着

関係機関と連携し、募集から研修・就業・定着までの一貫した支援体制を構築し、新規漁業就業者を確保するとともに、就業後の収入安定化対策を実施し、地域への定着を推進します。

■ 新規漁業就業者定着促進事業

事業主体	事業内容	備考
漁業協同組合	・新規就業希望者に対して、就業に必要な技術、知識等を習得させるため、研修支援費を支給	東和町、安下庄、浮島各支店より要望あり

〈研修中〉

受入漁協	漁業種類	研修期間
東和町支店 (4名)	一本釣、採介藻	H28.12～R1.11
	採介藻、建網	H30.1～R1.12
	採介藻、建網、いわがき養殖	H30.12～R2.11
	採介藻、建網、かご	H30.12～R2.11
安下庄支店 (2名)	ごち網、いわし網、建網	H29.10～R1.9
	ごち網、ひきなわ	H31.2～R3.1

▽ 経営自立化支援事業

事業主体	事業内容	備考
漁業協同組合	・新たに漁業経営を開始した新規漁業就業者に対して、3年間にわたり支援金を支給	東和町、安下庄各支店より事業要望あり

〈実施中〉

受入漁協	漁業種類	対象期間
東和町支店 (6名)	採介藻、一本釣	H28.9～R1.8
	建網、かご	H28.12～R1.11
	建網、かご	H29.9～R2.8
	ごち網、かご	H29.11～R2.10
	一本釣、採介藻	H30.9～R3.8
	採介藻、かご	H31.4～R4.3
浮島支店 (5名)	小型機船底びき網、建網、いわし網	H28.12～R1.11
	小型機船底びき網、一本釣、いわし網	H28.12～R1.11
	建網、採介藻、いわし網	H31.4～R3.3

受入漁協	漁業種類	対象期間
	小型機船底びき網、さし網、いわし網	H31.4～R3.3
	小型機船底びき網、さし網、いわし網	H31.4～R3.3
久賀漁協	採介藻、一本釣	H28.8～R1.7

▽ 新規漁業就業者生活・生産基盤整備事業（漁船等のリース）

事業主体	事業内容	備考
漁業協同組合	・新規漁業就業者に賃貸借するために事業主体が整備する費用に対する支援	東和町、安下庄各支店より事業要望あり。

〈リース中〉

事業主体	漁業種類	リース内容	リース期間
東和町支店	採介藻、建網	漁船	H26.3～R1.2
	採介藻、建網	漁船	H26.6～R1.5
	採介藻、建網	漁船、魚探	H26.8～R1.7
	採介藻、建網	漁船	H26.8～R1.7
	採介藻、建網	漁船、漁具他	H26.8～R1.7
	採介藻、建網	漁船、ネットローラー	H26.12～R1.11
	採介藻、一本釣	漁船	H27.10～R2.9
	採介藻、一本釣	漁船、漁労機器	H28.6～R3.5
	建網、かご	漁船、漁労機器	H28.11～R3.10
	ごち網	漁船、漁労機器	H29.3～R4.2
安下庄支店	建網、かご	漁船、漁具他	H29.10～R4.9
	一本釣、採介藻	漁船	H30.3～R5.2
浮島支店	さし網、建網	漁船、漁具他	H26.10～R1.9
浮島支店	小型機船底びき網、建網 さし網、一本釣	漁船、漁労機器	H28.11～R3.10
	小型機船底びき網、 さし網、いわし網	漁船、漁労機器	H30.3～R5.2
	小型機船底びき網、いわし網	漁船、漁具他	H30.3～R5.2

○地域を牽引する中核的漁業経営体の育成

水産大学校の持つ水産経営等の専門的な知見等を活用し、漁業者グループの収益性向上に結びつく取組や雇用型漁業の経営基盤強化を推進します。

■ 地域を牽引する中核的漁業経営体育成推進事業

▽ 中核的漁業経営体（雇用型漁業）の経営基盤強化

事業主体	事業内容	対象
山口県漁協	・新たな漁業種類を操業するために必要な漁具・漁労機器の支援 ・新たな漁業種類を学ぶための技術習得（インターンシップ研修）へ支援	雇用型経営体 (まき網・小型底びき網・さし網・敷網・船びき網・いか釣)

▽ 収益性向上及び共同経営化・法人化支援

事業主体	事業内容	対象
山口県漁協	・浜の活力再生プランに基づき、漁業者グループが実施する収益性向上に結び付く新たな取組に必要な機器整備等を支援 ・水産大学校教員及び税理士等の外部専門家による経営診断や法人化等への支援	管内漁業者グループ

○指導漁業士及び青年漁業士の確保・育成

関係機関と連携し、漁業者の資質向上のため研修会への誘導・調整、漁協青壮年部活動を支援します。

▽ 地域のリーダーとなる漁業士の育成

事業主体	事業内容	対象
山 口 県	・漁業士研修会を開催するとともに、全国レベルの研修会へ漁業士を派遣 ・漁業士を核とした漁協青壮年部活動等への支援	・青年・指導漁業士 ・漁業士候補者 ・漁青連柳井支部

2 生産意欲と需要を創造する「ぶちうま！維新」

○地産・地消の取組強化

■ ぶちうま！維新推進事業

事業主体	内 容	対象
柳井・大島地域「地産・地消」推進会議	・食育活動への助成	魚料理教室の開催
	・地元農林水産物の需要拡大イベントへの助成	保育園での魚料理の提供 周防大島まるかじりイベント

3 需要拡大に的確に応える生産力の増強

○水産資源の適切な管理による漁業生産力の向上

水産生物産卵場や幼稚仔魚育成場となる藻場干潟の保全・再生活動に対して支援します。

■ 漁業生産増大推進事業

▽ 沿岸域環境改善支援事業

事業主体	事業内容	支援団体
地域協議会	・漁業者等が行う、国境監視、海難救助、保健休養・交流・教育の場の提供などの、水産の多面的機能を発揮する活動に対する支援	・東和アワサンゴ保全グループ ・大島地区藻場保全グループ ・瀬戸内海再生プロジェクトイン安下庄 ・東和水域監視グループ

栽培漁業（周防大島町）

主な放流魚種

(単位：千尾)

放流魚種	中間育成施設	配布計画	備考
クルマエビ	育成池	260	—
ヒラメ	角型ブロック水槽	99	—
マダイ	育成池	328	—
キジハタ	—	12	直接放流を含む
カサゴ	—	3	直接放流
クロアワビ	—	19	直接放流

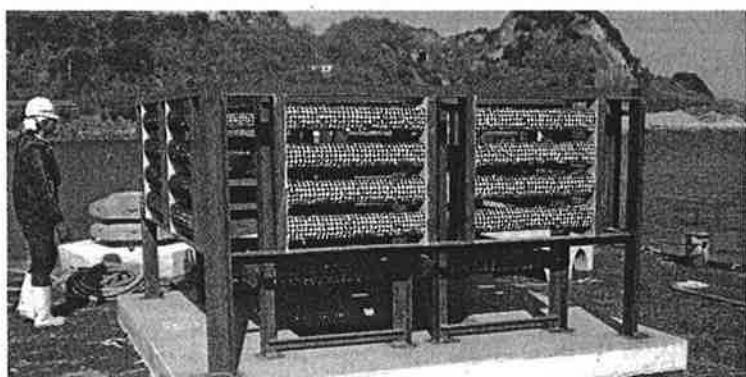
4 生産や地域を支える基盤整備

○内海東部地区水産環境整備事業（周防大島町）

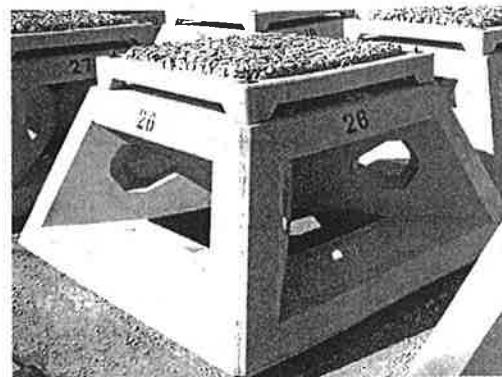
キジハタ等定着性魚類の幼稚魚の生残性を高めるため、沿岸に保護礁等を設置することにより水産資源を増大させ、漁業者の所得向上を図ります。

■ 内海東部地区水産環境整備事業

事業主体	実施地区	事業概要
山口県	岩国市4箇所 周防大島町3箇所	岩国市地先2箇所、東和町、大島町各地先1箇所に増殖場を整備 岩国市地先2箇所、橘町地先1箇所に増殖場を整備するための測量・設計



当歳魚保護礁



幼稚魚育成魚礁

[補助公共]

(1) 漁港漁場機能高度化保全事業

事業主体	実施地区	事業概要
山口県	内海東部栽培漁業センター	機能保全計画策定

(2) 市町営漁港漁場機能高度化保全事業

事業主体	実施地区	事業概要
周防大島町	白木漁港	機能保全工事(設計)
周防大島町	日良居漁港	機能保全工事(工事)
周防大島町	前島漁港	機能保全工事(工事)
周防大島町	油田漁港	機能保全工事(工事)

(3) 市町営漁港海岸保全施設整備事業

事業主体	実施地区	事業概要
周防大島町	和田漁港海岸	護岸工
周防大島町	白木漁港海岸	護岸工
周防大島町	安下庄漁港海岸	長寿命化計画策定
周防大島町	日良居漁港海岸	長寿命化計画策定
周防大島町	和田漁港海岸	長寿命化計画策定
周防大島町	油田漁港海岸	長寿命化計画策定

(4) 市町営漁業集落環境整備事業

事業主体	実施地区	事業概要
周防大島町	浮島地区	上水管敷設工

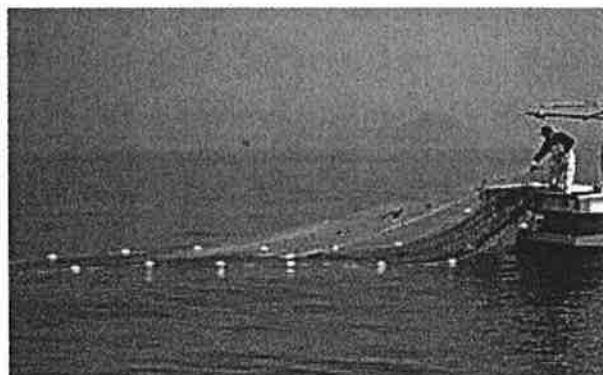
[単独公共]

(5) 単県農山漁村整備事業

事業主体	実施地区	事業概要
周防大島町	周防大島町地先	たこつぼ産卵礁



日良居漁港



ごち網漁

柑きつ振興センター

1 試験研究の方針

社会情勢・消費嗜好の変化や産地における高齢化の進行と担い手の減少等、柑きつを取り巻く環境が大きく変化しており、安全で高品質な果実の生産技術や省力・軽作業技術への要求はますます強くなっています。

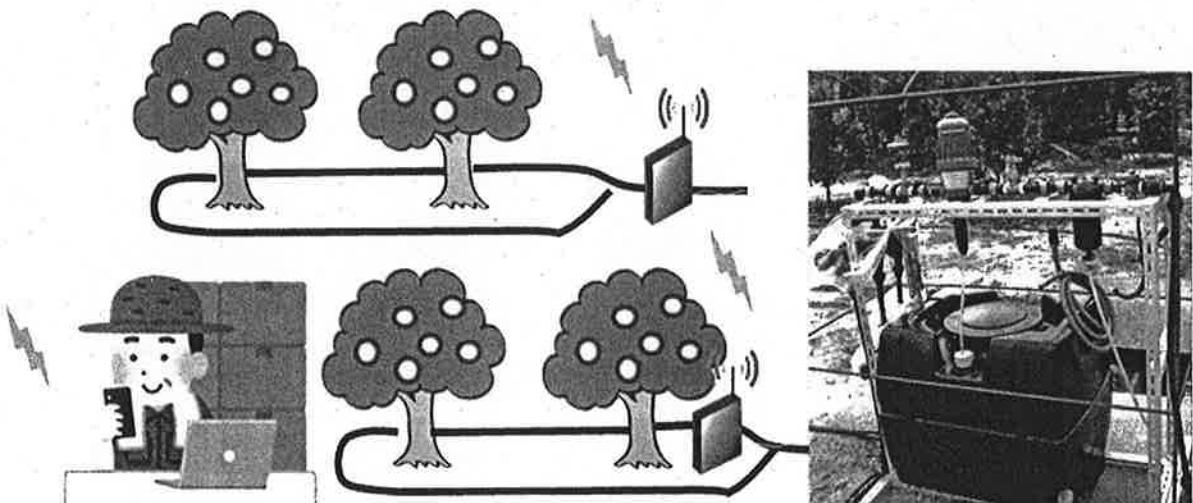
このため「やまぐち農林水産業成長産業化行動計画」に対応し、担い手の確保・育成や先端技術の研究開発を推進する「山口県農林総合技術センター研究開発・担い手育成推進計画」に基づいて試験研究を推進します。

2 主な試験研究の内容

【本県の特性に応じた先端技術を活用した省力化・低コスト化等の技術開発】

○スマートマルドリを活用したカンキツの少水・低コスト型マルドリシステムの構築

テレモニタリング機能（技術・園地状況の見える化）やテレマネージメント機能（遠隔操作）をマルドリシステムに組み込み、少水・低コスト型のスマートマルドリシステムを構築します。



○農薬散布用ドローンを活用した効率・省力的防除体系の確立

柑きつにおいて農業用ドローンで使用可能かつ効果のある薬剤の選定やドローンの飛行方法、樹形を改良することで柑きつ防除における効率・省力的防除体系を確立する。



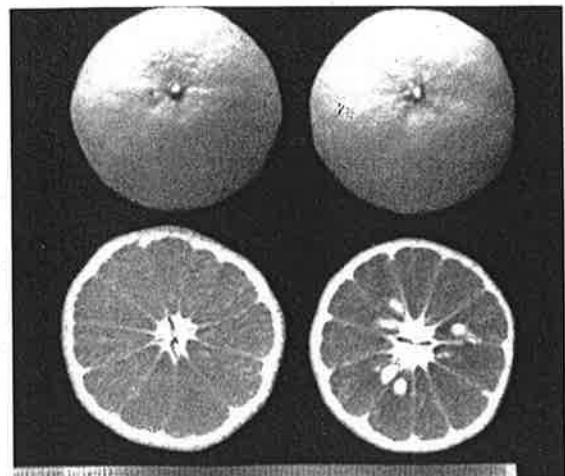
【高付加価値品種等、所得向上につながる技術の開発】

○柑きつ優良品種系統の育成・選抜

新品種の育成、県内栽培種の枝変わりなどの優良系統探索、農研機構果茶業研究部門や他県の育成した品種系統の適応性試験などにより、商品性の高い品種の開発・育成に取り組んでいます。



〈育成品種「せとみ」商標名：ゆめほっぺ
♂吉浦ポンカン



〈育成品種「^{なつみ}南津海シードレス」(左)
「南津海」(右)の穂木に軟X線を照射
して育成した種なし品種

○せとみ（ゆめほっぺ）の生産 拡大に向けた熟期促進技術等 の開発

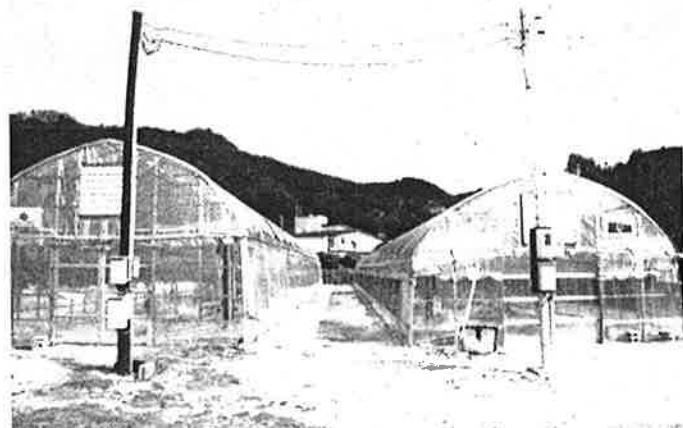
「せとみ（ゆめほっぺ）」において、寒害の回避や無袋栽培による生産拡大を推進するために、糖度向上及び着色促進に効果的な結実法や植物調節剤、灌水方法を明らかにして熟成促進技術を開発します。



〈半樹結実とシートマルチの組み合わせ〉

○「南津海シードレス」の施設栽培拡大に向けた栽培技術の確立

「南津海シードレス」の寒害対策として、少加温ハウスなどの施設導入を推進するため、「南津海シードレス」の低樹高化可能な台木・中間台利用技術を開発し、低軒高ハウス栽培を実証します。



〈低軒高ハウス（右）〉



〈南津海シードレス苗木〉
左：ヒリュウ台、右：カラタチ台



〈園地災害復旧工事〉



▲せとみ栽培施設 ▶
〈周防大島ファーム（株）〉



◆◆◆◆◆ 柳井健康福祉センター ◆◆◆◆◆

健康寿命の延伸に向けた取組について

高齢化が進む中においても、県民誰もが生涯を通じて健康に暮らし、元気で活躍できるよう、健康寿命の延伸に向けた新たな取組を展開します。

1 健康づくりの「見える化」・「日常化」

『やまぐち健幸アプリ』を活用し、県・市町、民間企業、県民が一体となって、全県的な健康づくりの機運醸成を図ります。

やまぐち健幸アプリ

◆『やまぐち健幸アプリ』を4/1から正式配信

▼日常の歩数や体重、血圧などの情報を記録して、健康づくりの「見える化」により、個人の健康づくりを支援

▼地域や職場での競争やポイント獲得などゲーム的な要素を付加して、健康づくりの「日常化」を促進
⇒歩数や健（検）診受診、健康イベントへの参加などをポイント化し、獲得ポイントに応じて、県内協力店で割引等のサービスが受けられる。



◆「やまぐち健幸プロモーション」の展開

アプリ利用促進キャンペーンの展開

アプリ利用者を対象とした様々な広報、プレゼントキャンペーンを実施し、継続した話題提供と幅広いユーザーの獲得を目指す。

やまぐち健幸チャレンジ月間の設定（10月）

アプリのランキング機能を活用した、アプリ上の対抗イベントを開催
○アプリユーザーの居住市町ごとで競う「市町部門」とイベント参加企業等による「企業・団体部門」の2分門で開催予定

ウォークビズの推進

スニーカーなどの“歩きやすい服装”での通勤・勤務スタイル「ウォークビズ」を推進し、アプリ利用と併せて企業単位での導入を促進する。



2 特定健康診査・がん検診の受診率向上への取組を強化

特定健康診査・がん検診の受診率向上に官民一体となって取り組みます。

特定健康診査の受診促進

本県の特定健康診査実施率（保険者種別合計）

年度	H24	H25	H26	H27	H28
全 国	46.2%	47.6%	48.6%	50.1%	51.4%
山口県 (全国順位)	38.3% (44位)	38.5% (45位)	40.8% (45位)	42.0% (45位)	42.8% (45位)

⇒ 特定健康診査受診率の向上の取組を強化

- 「やまぐち健幸アプリ」の特典カード獲得の必須条件に健（検）診受診を設定し、受診を促進
- 市町国保と被用者保険者との連携・協力関係強化、集団健診の共同実施等

がん検診の受診促進

本県のがん検診受診率（H28：国民生活基礎調査）

区分	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん
男 性 (全国順位)	43.5% (38位)	50.0% (30位)	39.1% (41位)	—	—
女 性 (全国順位)	29.9% (43位)	37.5% (39位)	29.2% (46位)	37.3% (46位)	36.1% (46位)

⇒がん検診受診率50%超をめざし、普及啓発や受診勧奨、受診環境整備等の取組を強化

新 家族や友人同士が誘い合ってがん検診を受診するキャンペーンを官民一体となって実施

- 2人1組でがん検診を受診し、応募した組に抽選で特産品等を贈呈
- 「やまぐち健幸アプリ」等の活用、官民一体となったPRイベントの開催等



柳井県民局

中山間地域の活性化の取組について

(1) 白木半島地区における元気生活圏づくり（夢プランの実践）

①エコツーリズムの推進

やまぐちエコツーリズム活性化事業への参加

②白木半島地区マップの作成・案内看板の設置

マップ2,000部、案内看板6カ所

③お試し暮らし住宅・お試しオフィスの運用

入居・利用可能な状態に整備し、ウェブページで周知

④高齢者等の暮らしを支援する「有償助け合いサービス」の拡充

草刈りを提供サービスに追加

⑤合同行事の開催

五条千本桜朝市（写真下）、アサギマダラ観察会等



⑥ウェブによる情報発信と独自財源の確保

定期的な活動報告、ウェブページスポンサーの獲得

(2) その他の地域への波及

○中山間地域振興特別対策事業

- ・集落機能維持
- ・活性化支援
- ・特別支援員の配置

○やまぐち元気生活圏活力創出事業

- ・活力強化事業（ソフト事業）
- ・活力創出事業（ハード事業）

【令和元年度の県支援策】

I 新やまぐちエコツーリズム活性化事業

1,470千円

エコツーリズムに取り組もうとしている市町、団体等を対象とした人材育成研修を行うとともに、ネットワーク化することにより、エコツーリズムの取組を全県的に推進する。

【事業概要】

○人材の育成

セミナーとプログラム開発のためのフィールドワークの実施
(フィールドワーク：周防大島町白木半島地区で開催)

○ネットワークの形成

情報交換会、ワークショップの実施

*令和2年度：モニターツアーを企画・実施予定

II 中山間地域振興特別対策事業

30,000千円

集落機能の低下が著しい地域の維持・活性化に向けた取組を、集中的に支援して現状の打開を図り、「やまぐち元気生活圏」の形成に繋げていく。

【事業概要】

○集落機能維持・活性化支援

[事業主体] 地域づくり団体等

[補助率] 10/10 (補助上限額：1,000千円)

○特別支援員の配置

・県内4か所に特別支援員を配置

・地域課題やニーズを把握し、効果的な対策を地域とともに検討

III やまぐち元気生活圏活力創出事業

160,000千円

「やまぐち元気生活圏」づくりを進め、中山間地域の活力を創出するため、市町や地域が主体的に取り組む地域づくり活動をソフト・ハード両面から支援する。

【事業概要】

○活力強化事業(ソフト事業) 21,000千円

[事業主体] 地域づくり団体

[補助率] 10/10 (補助上限額：1,000千円)

○活力創出事業(ハード事業) 139,000千円

[事業主体] ①市町、②地域づくり団体

[補助率] ①市町1/2、②地域づくり団体1/3

[支援メニュー] 移動販売車の購入、交流拠点の整備等



柳井県税事務所



県税徴収対策の強化について

(1) 県税滞納繰越額の状況

- 県税全体の滞納繰越額は、平成22年度以後、9年連続で圧縮する見込み。
- 個人県民税についても併任徴収※1や直接徴収※2等の取組により滞納繰越額は減少しているものの、依然として県税全体の滞納繰越額の9割を超えている。
- 「活力みなぎる山口県」の実現に向け、「3つの維新」への挑戦を支える土台となる搖るぎない行財政基盤を確立するため、市町との緊密な連携のもと、引き続き県税徴収対策の強化に取り組む。

【個人県民税の滞納繰越額】

区分	H29 滞納繰越額 (決算)	H30 滞納繰越額 (見込み)	対前年滞納繰越額 増減(見込み)
県 全 体	1,666 百万円	1,527 百万円	▲ 139 百万円
周防大島町	21,450 千円	20,601 千円	▲ 849 千円

※1 併任徴収

県税務課職員(10名)が、県内全市町の職員に併任し、市町の行う個人住民税等の滞納整理を支援

※2 直接徴収

市町において徴収が特に困難とされた個人住民税の滞納事案について、県税事務所(納税課)が引き継ぎを受け、直接、滞納整理

(2) 令和元年度の取組

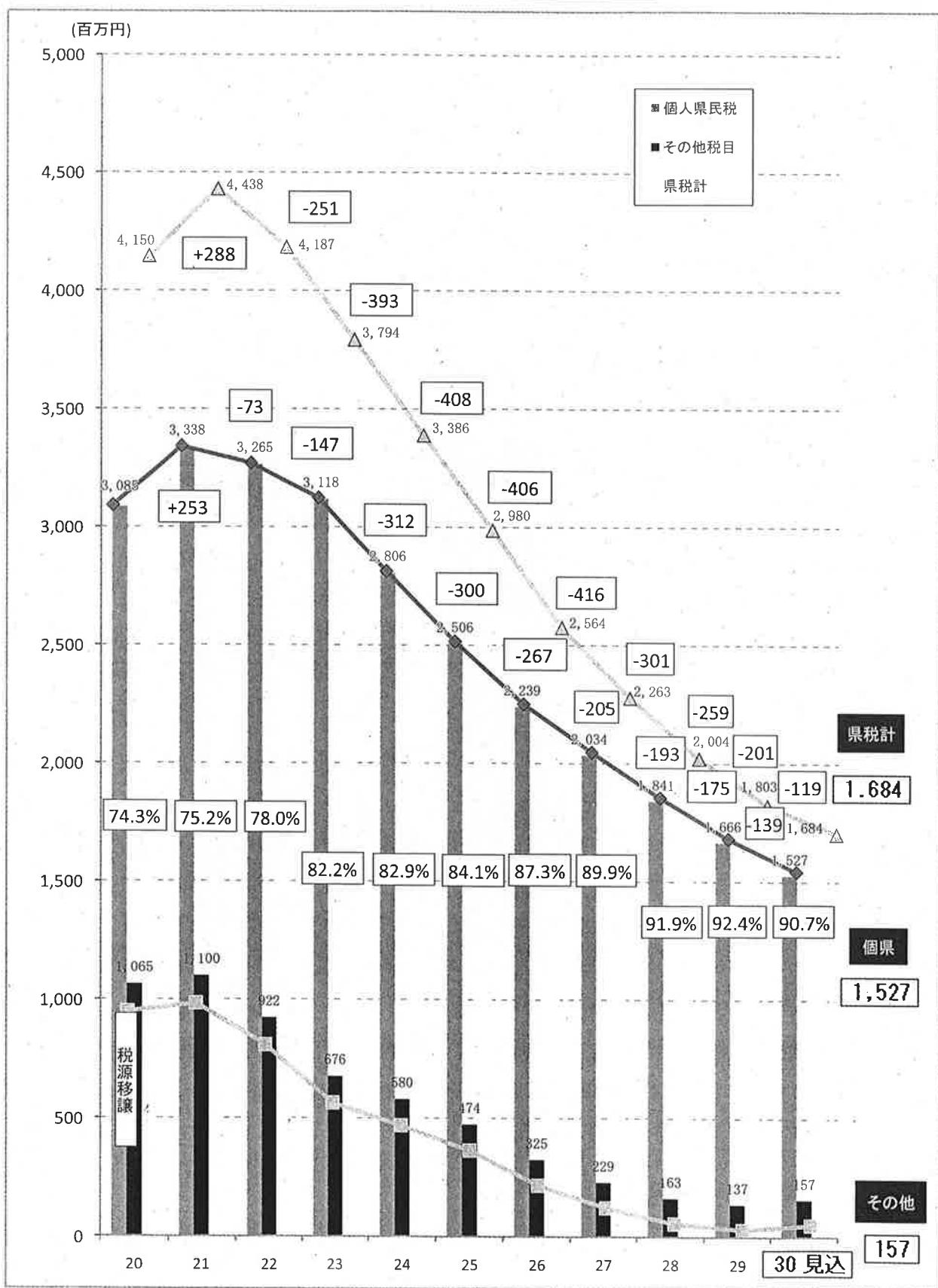
ア 直接徴収の積極的実施

市町において徴収が困難とされた個人住民税の滞納事案を引き継ぐ直接徴収について、引き続き積極的に実施する。

イ 特別徴収の実施促進

給与所得者に係る個人住民税特別徴収の完全実施に向け、周防大島町と連携して取り組む。

県税滞納繰越額の推移



注1 軽油引取税の徴収猶予分を除く。

注2 □は、滞納繰越額に占める個人県民税の割合を示す。

柳井警察署

1 犯罪情勢

(1) 刑法犯の認知状況(平成30年中)【周防大島町括弧内は平成31年1月～4月末】

区分		柳井警察署管内			周防大島町		
		件数	前年比	増減率(%)	件数	前年比	増減率(%)
全刑法犯	243	-44		-15.3	43(11)	+3	+7.5
指定犯罪	侵入盗	27	-1	-3.6	10(2)	+4	+66.7
	うそ電話詐欺	0	-7	-100.0	0(1)	-4	-100.0
	車上ねらい	8	-17	-68.0	0(1)	-6	-100.0
	器物損壊	33	-10	-23.3	5(3)	-2	-28.6
	自転車盗	39	+4	+11.4	1(0)	-1	-50.0
	万引き	39	-13	-25.0	1(0)	±0	0.0

※自転車盗の87.2%が無施錠、侵入盗の77.8%が
無施錠箇所からの侵入



(2) うそ電話詐欺の発生状況(平成30年中)

区分		柳井警察署管内			周防大島町		
		件数	前年比	増減率(%)	件数	前年比	増減率(%)
平成30年中		0	-7	-100.0	0	-4	-100.0

[本年4月末現在の状況]

○ 山口県内特殊詐欺認知件数 : 14件 (うち 振り込め詐欺13件)

柳井署管内振り込め詐欺認知件数 : 2件 (うち 周防大島町内 1件)

※ 周防大島町で発生した1件については、「融資保証金詐欺」と呼ばれる手口で、「融資するので、その前に手数料を振り込んでもらいたい」と申し向け、12回に分けて357万円を振り込ませたもの。

2 交通情勢

(1) 交通事故発生状況

区分	柳井警察署管内				周防大島町			
	人身	死者	傷者	物損	人身	死者	傷者	物損
平成30年	165	4	204	1,856	32	1	39	319
平成29年	218	5	268	1,786	32	1	46	280
増減数	-53	-1	-64	+70	±0	±0	-7	+39
本年4月末	49	0	59	519	8	0	10	94
昨年4月末	47	2	53	603	8	1	9	105
増減数	+2	-2	+6	-84	±0	-1	+1	-11

- 平成30年中、周防大島町では人身交通事故は32件発生し、1人の方が亡くなられており、前年と比較して、人身事故件数、死者数ともに同数。物損事故は、前年と比較して39件増加の319件発生。
- 本年は、4月末現在、人身交通事故が8件、死者数0人、物損交通事故が94件発生しており、昨年同期と比較して全体数は減少。

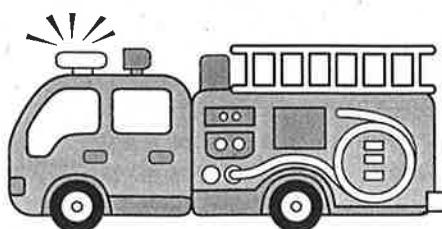


◆◆◆◆◆◆◆ 柳井地区広域消防組合 ◆◆◆◆◆◆◆

市町別火災発生状況

平成30年1月1日～平成30年12月31日
() 内は前年の数字 ▲印は減数

区分		市町別	柳井市	周防大島町	久賀地区	大島地区	東和地区	橘地区	上関町	平生町	合 計
火災種別(件)	建 物	8 (7)	1 (7)	(1)	1 (3)	(3)			(1)	1 (2)	10 (17)
	林 野	2	(2)		(1)	(1)					2 (2)
	車両	(1)	(1)		(1)						(2)
	船 舶	(1)									(1)
	その他	6 (7)	4 (2)		2 (2)	1	1	1	1	2 (3)	13 (12)
	計	16 (16)	5 (12)	(1)	3 (7)	1 (4)	1	1	1 (1)	3 (5)	25 (34)
	増減数	0	▲7	▲1	▲4	▲3	1	0	▲2	▲9	
焼損面積	建物	床面積 (299)	360 (299)	21 (414)		21 (263)	(151)		(153)	140 (161)	521 (882)
	林野	表面積 (14)	8 (14)	(74)		(50)	(24)				8 (88)
	林野(a)		82	(39)		(6)	(33)				82 (39)
死傷者(人)	傷 者	2	1		1						3
	死 者	1	(2)		(1)	(1)					1 (2)
損害額(千円)	建 物	5,493 (6,119)	989 (7,539)	(10)	989 (5,900)	(1,629)			(2,222)	795 (153)	7,277 (16,033)
	林 野										
	車両	(66)	(255)		(255)						(321)
	船 舶	(40)									(40)
	その他	6	1		1					0	7
	計	5,499 (6,225)	990 (7,794)	(10)	990 (6,155)	(1,629)			(2,222)	795 (153)	7,284 (16,394)



市町別救急発生状況

平成30年1月1日～平成30年12月31日

() 内は前年の数字 ▲印は減数

市町別 区分	柳井市	周防大島町	久賀地区	大島地区	東和地区	橋地区	上関町	平生町	管外	合計	
事故種別 (件)	火災	8 (2)	2 (5)		2 (3)	(2)			2 (2)		12 (9)
	自然災害	3 (1)									3 (1)
	水難		4 (5)		1	3 (5)			1		5 (5)
	交通	112 (139)	69 (71)	21 (13)	22 (25)	9 (10)	17 (23)	8 (3)	38 (35)		227 (248)
	労働災害	27 (15)	7 (10)	1 (1)	3 (3)	1 (2)	2 (4)	1 (2)	8 (3)		43 (32)
	運動競技	14 (20)	4 (12)	2 (6)	3 (3)	2 (2)	(1)		2 (2)		20 (34)
	一般負傷	268 (256)	222 (210)	50 (38)	66 (72)	50 (45)	56 (55)	26 (27)	76 (72)	1 (6)	593 (571)
	加害	5 (11)	2 (1)	1 (1)			1		1		8 (12)
	自損行為	8 (16)	5 (6)	1 (2)	3 (2)	(2)	1	(1)	1 (2)		14 (25)
	急病	1,069 (1,060)	787 (721)	142 (131)	237 (209)	187 (161)	221 (220)	110 (129)	316 (310)	(2)	2,282 (2,222)
搬送件数 (件)	転院搬送	198 (208)	245 (202)	23 (19)	85 (61)	49 (42)	88 (80)	6 (6)	67 (35)		516 (451)
	その他	8 (15)	4 (5)	1 (3)	1 (1)	2	(1)	(1)	2 (4)		14 (25)
	発生件数 (件)	1,720 (1,743)	1,351 (1,248)	242 (214)	420 (379)	303 (271)	386 (384)	151 (169)	514 (465)	1 (10)	3,737 (3,635)
増減数 (件)		▲23	103	28	41	32	2	▲18	49	▲9	102
搬送件数 (件)		1,512 (1,567)	1,238 (1,155)	213 (204)	392 (345)	278 (249)	355 (357)	137 (156)	445 (413)	1 (9)	3,333 (3,300)
搬送人員 (人)		1,521 (1,583)	1,244 (1,164)	216 (205)	394 (352)	279 (249)	355 (358)	137 (156)	450 (417)	1 (9)	3,353 (3,329)

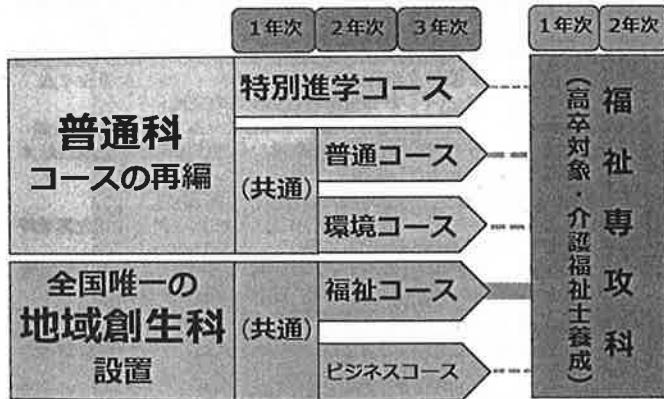


学校教育目標 燦(さん)として輝き、熱誠(ねつせい)こめて社会の力となる人材の育成
～他者とのつながりの中で磨く、総合的な人間力～



周防大島高校のチャレンジ①

希望進路を実現できる2学科5コース・専攻科



周防大島高校のチャレンジ②

他の高校では学べないことが学べる
→コミュニティ・スクールの仕組みを生かし、
地域と連携した教育活動を充実

島・学・人プロジェクト



1年生 「総合的な探究の時間」

2-3年生 教科「地域創生」
など、地域と協働した取組を時間割に位置づけて

学校全体で地域の活性化に取り組み
故郷への誇りと未来を拓く力を高めています



学科再編後卒業生の合格実績 (H28~H30年度現浪)

普通科・特別進学コース

国公立大や難関私立大進学を目指す
少人数クラス、受験科目対応、通信添削、
教員の充実、自学自習の時間など

普通科・普通コース

私立大・短大・専門学校・就職を目指す
部活動と学習の両立、マナトレで基礎力
興味・関心・適性に応じて科目選択

普通科・環境コース

私立大・短大・専門学校・就職を目指す
周防大島ならではの自然環境を生かした学び
科目「環境科学」等で体験的に学びを深める

地域創生科・福祉コース

福祉専攻科、福祉系大学・専門学校、就職
都会でも地方でも勤められる介護職を育成

地域創生科・ビジネスコース

私立大・短大・専門学校、就職を目指す
起業家精神に満ちた人材を育成

福祉専攻科(対象:高校卒業以上)

福祉系大学3年次への編入、就職を目指す
介護現場のリーダーを養成

国公立大学 首都大学東京、山口大学、岡山大学、島根大学、愛媛大学
高知大学、山口東京理科大学、広島市立大学、島根県立大学
鳥取環境大学

私立大学 東京農業大学、武蔵野大学、立命館大学、福岡大学 等
高等看護専 大島看護専、岩国医療看護専、岡山赤十字看護専
公務員 山口県警察

国公立大学等 山口東京理科大学、鳥取環境大学、国立波方海上技術短期大学
私立大学 桜美林大学、広島修道大学、九州国際大学、大阪芸術大学 等

本校福祉専攻科
高等看護専 大島看護専 等
その他の専 広島デンタル 等
就職 福祉 美容 製造・建築 商業 運輸
公務員 柳井地区消防 自衛隊

就職率100% マツダ、丸久、東洋鋼鐵、全日警
山九、丸久、サンシャインサザンセト、永大産業等

<福祉コース>
山口県立大学、本校福祉専攻科、大島看護専、岩国医療看護専 等

就職 福祉 運輸 接客 美容 公務員

<ビジネスコース>
私立大学 広島文教女大等 専門学校
就職 接客 郵便 運輸 その他

就職率100% 自衛隊、日本郵便、
JR西日本、日本製紙、マツダ、
あさひ製菓、旭酒造、JA山口東、
上組、山口向陽会、ひかり苑

100%合格…介護福祉士国家試験(H30年度全国平均 74%)
100%就職…介護福祉施設(白寿苑、やまびこ苑、町職等)

周防大島高校のチャレンジ②

島・学・人プロジェクト

地域特性を生かした周防大島高校ならではの活動



安下庄海の市「商品開発コンテスト」



町と県の政策を学び、島の活性化案を考えます！

1年次全員

「周防大島の魅力と課題」

～周防大島町役場職員が出前トーク～

2年次全員

「山口県の魅力と課題」

～山口県庁職員が出前トーク～



生徒が考えた島の活性化案が、国レベルで評価！

内閣府主催 地方創生☆政策アイデアコンテスト

2016・2017連続 東京大学の最終プレゼン進出！



2017優秀賞（全国第2位）2年Aチーム「ヒッチハイク★リッヂタイム
IN周防大島～ヒッチハイクから生まれる島民との交流」

2017日本政策投資銀行賞（全国第3位）2年Dチーム「みかんの島 周防大島をまるごとテーマパーク化～空き家から耕作放棄地を活用したオリジナル遊園地」

和歌山県主催 和歌山県データ利活用コンペティション

第1回(2017)大賞 2年Aチーム「周防大島×外国人観光客～外国人観光客を呼び込んで周防大島を元気に！」

第2回(2018)政策アイデア賞 政策アイデアチーム「幼稚園・保育園と高齢者デイサービスセンターの併設型小学校 ひ孫の小楽校」

周防大島高校のチャレンジ③

イキイキ・ワクワクとした青春時代を過ごせる学校
⇒学校行事や部活動等の充実

運動部 硬式野球(甲子園2回出場) 陸上 アーチェリー
ボート 弓道 剣道 卓球 バレーボール

卓球 バスケットボール ソフトテニス

文化部 吹奏楽 文化研究(美術・茶道・箏曲)



仲間と暮らす寮生活

2020年4月入居予定

現在の久賀の寄宿舎
寮費(3食費・管理費)
男子寮 46,000円/月
女子寮 41,500円/月
※上記金額から町補助1万円/月引き精算

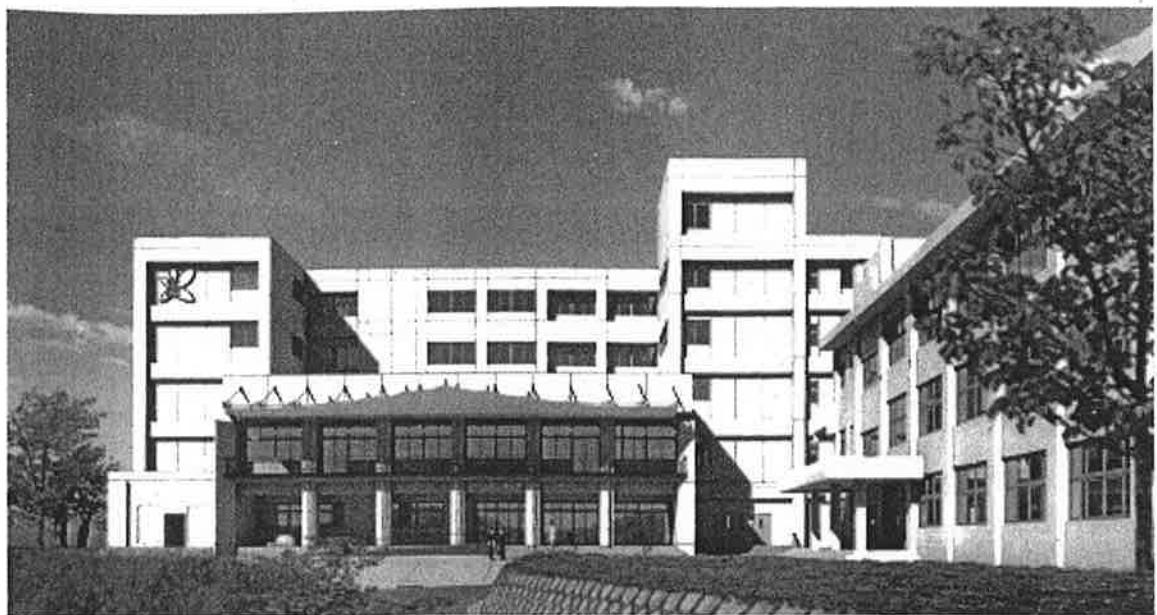


周防大島町が
周防大島高生を応援

- 通学定期券購入費3割補助(年間5万円上限)
- 寮費の補助(1万円/月)
- 学習合宿補助
- 通信添削費補助

オープンキャンパス 安下庄校舎：8月3日(土)、久賀校舎：6月15日(土)、7月20日

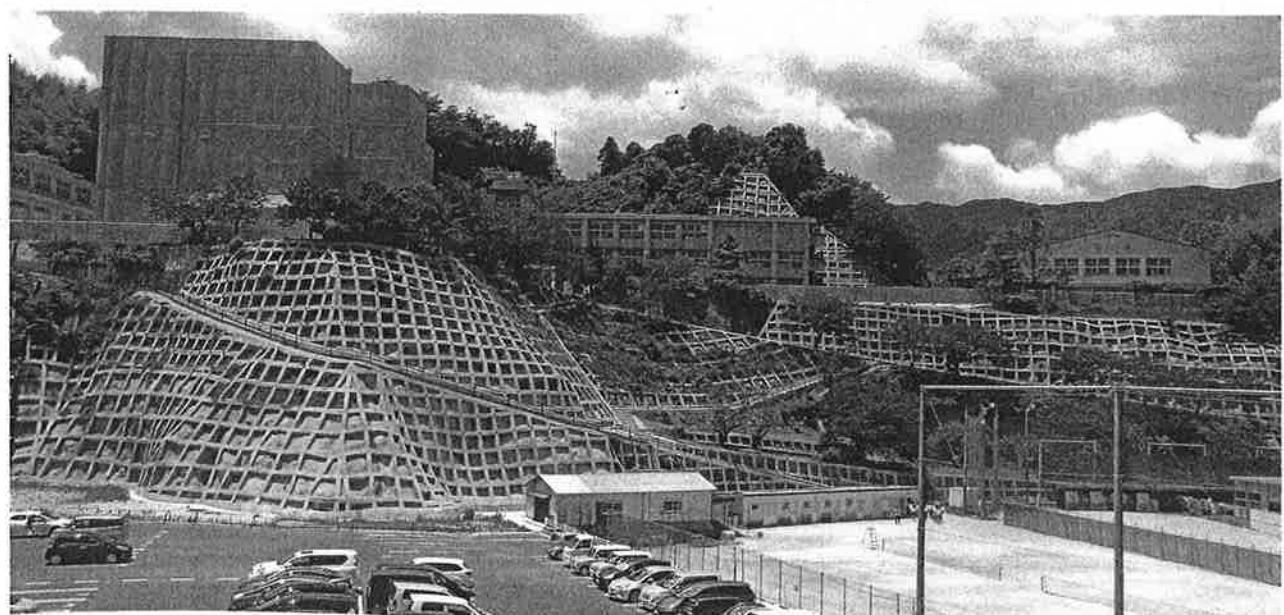
◇facebookで情報発信◇問合せ：安下庄校舎 0820-77-1048 教頭 白瀬 久賀校舎 0820-72-0024 教頭 山村



5階建ての周防大島高校安下庄新校舎完成予想図（2020年2月完成予定）



一般生徒寮の完成予想図（2020年4月入居予定・安下庄）



新校舎建築が進む安下庄校舎全景

